る。其場から圏比の居る河道でま

ために強い (転転?)

日自由に太原や建安村を搭載し
うれ機様は無い、測氏の秘書は
あた監験(航機?)されて居る

太原には無常で通信が出

した、海陽南氏の住 で盛に冗談交りに高 で盛に冗談交りに高

の警戒されて、談交りに高いできなった。

を使んで口を極めて顕素を載する 無関の敵であると解離した。 若四 無関の敵であると解離した。 若四

の関係が何んなものかは光分判別

て居り各種の通点は秘書長が起

の理安村山麓の山家屋に住つて居り、温玉祥氏は太原より六十里

説を策政交外治内

機関は引揚を開始し、需支解軍の 機関は引揚を開始し、需支解軍の

たのは工場の放火又は鐵道を破れ、ことであった、逮捕した。 現人を帰放することは が、こうつでよることは

続けるやう通達した

金解禁を控えた

鐵道の出貨豫想

相當不振を免れま

露支紛爭解決まで

テロリは釋放

ることはできぬい

米哈市特別區警察管理處長談

【ハルビン特電十日数】支部飛行

支那飛機示威

職の数で脓職、鬱鬱に眩吐してるた寒織薬氏の新編第二、第三瞬節を前て置きの鬱特氏の第一節、暗視同氏の第二節の臀節を抜いて間海線方面

に既備を終れば蔣介石氏自ら全軍を督勵して積極的總攻撃を開始一、臨縣に二節を配備し豫備縣として洛陽潼関に一節一混成旅と一旅とがある、中央軍の新民に輸送中である。西北軍の兵力は歐州を目標とする最前線に二個節、登封に一節騎兵一節

夢に狭すべく此一部間後の歌詞は非常に注目されてゐる

河

軍が優勢を示してゐる、同方蔵の中央軍の主力は膨生智軍であつて相當實工北平特電十日發」去月廿四日圖海線方蔵にて主力戦が開始されてより以來今まで

中央軍は新手の配備

荻川放談

個民無との確執を繰返すべし。 助れんか、満去の如くに軍限 が、若し什際蔣介石にし では、若し什際蔣介石にし

の情勢に騰ぜざるべからず、今度に至っては、其時其折り支那度に至っては、其時其折り支那

度公使の韓國で之を定む。

條約改訂(其二)

露支和平解決の 機會を窺ふ

支那側防備の半面に 哈市支那學生

『華天特電十一日教』率天順は結 対其防衛のため増成しつよあるが り其防衛のため増成しつよあるが がなるんとする常樹で需支地。の機・ を 続つてゐると るるに難し支那艦東標路敷成長級 海立を計量中であると傳へられて 独立を計量中であると傳へられて を 【ハルビン特化十日表】を ・ 第二八輪戦の各中等戦校以上 ・ 1000 ・ 10

蒙古使嗾警戒

黑河の支那各機關引揚を開始

日本の は 1 日本の は 1 日本の は 2 日本の は 2 日本の の は 2 日本の と 2 日本の は 2 日本の と 2 日本の と

独立を

限となるが其強表も或は本連内に 地面ちに山崎な書談長が赴飯、別 が直ちに山崎な書談長が赴飯、別

ボロテロリスト検事に吹き住跡の 新田テロリスト検事に吹き住跡の 新田テロリスト検事に吹き住跡の

市の治安を保持する意味から交通、通信の妨害を計量せる赤色ラロリストを逮捕したが、六日から七日にわたつては總數八十四名に達し、最近檢罪せるものを合すれば百數十名には及ぶで

学然及爆弾其他を競見によつて 等級及爆弾其他を競見によつて 所服であつて今後も一層鉄重に 別様でもである、検撃した 八十四名のうち半数は邊防線司 や部に於て他は管理處に於てそ れた 入川間をしてゐるが、體嫌 物件が擧げられてゐるのである から罪跡は今更ら陰敵すること なできない、彼等が企園してゐ

三千六百餘名の

本月中に終ける出貨資金に

本月中に於ける出質難翻は秋冬出東京十日設策】鏡道省運輸局の

はの戦略政策、金熊駅の航行等で はの戦略政策、金熊駅の航行等で

の通電は此等の問題を距離 い、日本及び震闘に数する外がと國民黨の政策は衝突する場合 歌の伊勢多點は明答し酸い者である、現在の戦局に動 東は高所大局より寄へて之を

まいたり、いつになく肥者職の情が は、一般のであますからどうか速度を が降つてあますからどうか速度な が降つてあますからどうか速度な が降つてあますからどうか速度な が降ってあますからどうか速度な が降ってあますからどうか速度な がしていったなく配者職の情が

大氣豫報 (十一月十二日) 南西の風 一門書り 日後四 七七

南西の風晴れ **徐後日** 後後日 後 ○ 七 ○ 五 ○ 三 ○





與鎮守府司令長官 與鎮守府司令長官

大谷率四郎

司令·吳官 第一體録司令·吳官蒙聯合體隊

海軍大將 谷口 伺真

横須質鎮守府司令長官豪將官軍令部出仕被仰附

海軍將官の異動 けふ親任式行はる

例年に比 し出資勘だしく し出資甚だしく

ふまでもなく、総数政師のことに於て、殊に重要職よべきは云に於て、殊に重要職よべきは云 日本がそれほど変那に置きをなけない。それがほに斯う は既中にない、修造からんとしなり、総判改訂の成否なんかめなり、総判改訂の成否なんかめなり、統判改訂の成否なんか

る。知つて之を急ぐには魂脈ないて定まらないからで、而も圏 にある、談政府とて此矛盾を知 である、談政府とて此矛盾を知 ばない原因は、支那の撮影が恥けられてあるのだが、それの運

で、例くも園民政府は内証に で、例くも園民政府は内証に を齎して政府常局の意識を見 新支使は既に南京に赴低せ

機は八日午後から九日もヘルビン の上容を旋過飛翔し哈爾賓塾駅の 駅で動揺せる民心に安心を興へる 駅で動揺せる民心に安心を興へる 振を発れないと思はれるも、日本学界は発順を懸かので、工事材料たる砂利セメントでは依然前年に比し相當の一本学界は接触を整めの傾向にある。 が爲で、とれで我國の對支能

相當量の増進を

分三厘の何れも増率に常る

を開始

全く知られ、如何に進展してゐるか

事節ものとしての心物や現実を期に 進む程数はか 大概の関係にて

停立の下に左の親任式が行はれる日午後一時学宮中に於て満口首相海軍定期進級大奥動に先立ち十一海軍に対する日首相

滿鐵職制改正近

下仙石總裁の手許で審議中

補第一艦隊司令長官豪聯合艦隊司

第二艦隊司令長官

大角 岑生

今週中に發表を見ん

安東空地整理

福佐世保銀守府司令長官 舞鳴姿港部司令官 海鳴姿港部司令官 海鳴姿港部司令官

玉脚

総裁より総裁の手能へ振出され 減以下各理事の手によつて観音 裁以下各理事の手によつて観音 はある七日大陸の快定を見て

版にて設改正家を検討しつよあり にて認改正家を検討しつよあり にないます。 は一般のでは、他石総数は屋が譲り にないます。 には、他石総数は屋が譲り

高るが、其改正は小範囲で止まるては目下似石線線の映像改正、人事異動につい の教支養基底上にも縁成更へなものと如くであるから昭和五年

の職果、 ・職が、 ・職が、 ・職が、 ・職が、 ・で、戦中北海河、奥利、信能及北 ・石蔵、 ・一月は球球や説の抗機酸層の緩緩 は生果。 一月は球球や説の抗機酸層の緩緩 は生果。 ・一月は球球や説の抗機酸層の緩緩 は生果。 海次挽回 して大戦

仙石總裁旅順訪問

佐爾豫備役被仰付 軍令部出仕 下

左の如く競裘されるはず

する竹下大勝及清洞中秋の際合もなは石の観補官競表と同時に勇退

相舞動要推部司令官

初冬の旅大道路を自動車にて

同自動車にて旅順を訪問。同十時浦州群より藤井鍛島院砂書役を禁

一談したが時々観い質問や観察を向一け總裁の頭の冴えを見せて居た

雨の日曜を

寝て暮す

上機様で休養の

各官廳に新任挨拶

自分も同意したものである。と共に

研究して定める事にし全國代の位置なぞは我政府成立の上

歌の開催地脈は郷州か石家班

平の三ヶ所の内に定められ

◆・自分(*氏)等には風遊の 方案は立派に考べられて居り大多 が出来て居る、個氏も此方案に就 が出来て居る、個氏も此方案に就

蔣氏の態度を非

織してゐた

会社の主義の を保護して特別問題に就いて意見 を解決する場へである、個に講氏 が飛騰して特別問題に就いて意見 を発表したが、個氏は外交問題の を交換したが、個氏は外交問題の を交換したが、個氏は外交問題の を交換したが、個氏は外交問題の

新に来た。中つかり機能を良くし を高らしてあた酸口首相も飛票。 が要を高らしてあた酸口首相も飛票。 はで男を上げ頭の十日を練言の別 が関連をたつた一時間呼と云ふ大成

濱口さん なりの話題、夕暗せまれば憂いははて たなった悲劇の選夫人師朝。少しは との不真を思り知ったかナッ

関痛を観えせよと云ったわけ。 対なないないと欲せば鬼を射よ、蒙 **第最関もをさく、中華民國には劣調支交渉、異太官傳にかけては** Â 盤和 悪いお兒樣の唯 お見様や通じの **★御申越次第詳細** 無二の榮養劑 料品店にて販賣店会 肥りになれぬ



以上ノ圏ハ現型二分ノ松居真書十銭(楔印 二号天防 十五銭 六六峰 宮內省御用選 香菜品精具 鳩 居 出 廿五銭 内地兹料 十二 錢 業 すねれ (場印) 平安 ノー国 五十銭

かるべからずで、 理は之に依り が悪な改計條款を結び得るはな が悪な改計條款を結び得るはな がでと、 臓臓を関民に示し、 以 て強きに定る。 なんかい、 、其好流例で、條約の

を、それに動もすると特殊磁数でと、それに動もするところに、 ・ はび付けんとするところに、 ・ の度京都で我を断氏によって、 ・ それらが影響されたようだが。 改打とは消荷航海に関して 部代表在殿道

は「終る」の製箱

の基礎を保たんが穏であつて、

「其點」は「其筋」の三段一行「終

べて、支那國民の観覧を促すべ 今後は我國民とで何も遊戲頻繁 は要らぬ、そうした思ふ處を述

中谷警務局長東上 社報を以て氏を率天練道事

御常用トンラ定評アン

排日の文字

帰職に就て」なる特別御進鵬を御職成あらせられた、更に午博士を召され約一時間に取り博士より「我國に於ける艦墜の舞騰傾付けられたる後宮中御壓敞所に京都高大教授狩野直喜、「東京十一日發電」天皇陛下には今朝十時半サイアム皇族に

官のブラジル事情特に病人の確民につき御鵬語を聞召された後二時からはブラジルに二十餘年あつた野田外都省一等書記

ボッ

1市場に出る

簡約デーの覚集ピラが風にヒラヒだとの話、翻途ふと入口を見ればだとの話、翻途ふと入口を見ればだとのまころ

があるのを小崗子編員が競見し約二百部を没敬して抉勝せしめた、三一際明社にて賣出して居る新曆『中國時意書』より採用的文字、三一際明社にて賣出して居る新曆『中國時意書』より採用的文字、母年市内各署高等係で頭を懶ます支那種が今年もポット、民國十年年

二等首席入賞作品

滿鮮視察

班に分れて

上業代表等

分案天へ 一日京城の清詞日午後七時二十 一日京城の清詞日午後七時二十 一日京城の清詞日午後七時二十

醫大豫科

全滿

高専ラ式繊珠戦

四五百圓の賣上げも今別日は八千

(=)

無事を喜び合ふ

放浪の白系少年

けふまた一人日本から

たEEES 最高以上ですから節約した日から節約デーですか、御婦して 現金賣制を 忘れた買物奥様 と厄病戦が来たと部り離をそむける、丁度御役人、會社員の内はどれらこれも補負だ、若い補離社員の食事時で大の強烈、女総の殿、そして代は傷寒に書いて次から次へ

けふから來月拂ひと許り 消費組合の大販ひ

化粧品組合

大連化粧品組合では満鐵消費組合 現金賣割引

支那の新暦に ら送還された。再び會へまいと思 も延十一日入港の獲得丸で神戸か キサンダーは薬精丸で日本に渡つに洗れ込み、一人は天平丸でアレ

聖上御聽取

京大の狩野博士から

なロシャンダーは生れると共に革 たがその後父母は死に天空れて来 たがその後父母は死に天空れて来 たがその後父母は死に天空れて来 たがその後父母は死に天空れて来 たがその後父母は死に天空れて来 たなつて乞賞の群に落ち食を漁り たがれ込み、一人は天空れでアレ まで列車の後につかまり乍ら大連 た流れ込み、一人は天空れでアレ

住むに家なく頼るに人のない可憐 つた二少年は水上巻の二階で手を あなロシャ少年、ヤシャバシリヤ、 握り乍らその無事た変を喜び合つ ルだがその後父母は死に天涯の孤兄 要りません」と触もおっ、な婉妙 たがその後父母は死に天涯の孤兄 要りません」と触もおっ、な婉妙 てたがその後父母は死に天涯の孤兄 要りません」と触もおっ、な婉妙 てたがその後父母は死に天涯の孤兄 要りません」と触もおっ、な婉妙 てたがその後父母は死に天涯の孤兄 要りません」と触もおっ、な婉妙 てたがその後父母は死に来渡の一階で手を る 本人等の願ひを答れた 特別御 進講を

送還されて歸る 大連茂路町一総盆三氏は五泉おより、一川一六相生由太郎および王陽衛か不存在及びその他確認請求ののを大連地方法院に退起した。 大連茂路町一総盆三氏は五泉および王陽衛が不存在及びその他確認請求の人間である。 頭りであるが、いよく具能化し 関いの確實を期して洋服の原債を をくしようといふので大連輸入 との間に仕機整約を檘んで海礁、 との間に仕機整約を檘んで海礁、 との間に仕機整約をおし、需要者 との間に仕機を加える。 に変めるといふば繋は、 に変めるといるは、 に変し、 に変し た、なほ之と同時に輸入組合加入十二日役員會に掛けることゝなつ

生地と仕立 分業制度

近く覚点を見る筈である

訴へに

る

地方法院

取引の確實と安價を 目標にする洋服商

を使の御び代にて天皇監下に採膨 下には殿下の参内に先立ち酈一等 下には殿下の参内に先立ち酈一等 軍大臣の招待で我國各地を巡遊 であるが、十一日午前十時代回

が本先教済た盛力したるに對し が本先教済た盛力したるに對し がというは、1年の大震災に際し女史に 手謁を賜はり大震災に際し女史に がは、1年の大震災に際し女史に が本先教済を盛力したるに對し

支那人車掌が

徳田台言 はいかる丸船客 「門司神是十一日秋」で

横領隱匿

渥なる御言みを眺けつた

講演ご展覧會

する等無要を肥やしつゝあつたが 特権政治。既の主催で左の如く十二 日午後四時十分から同悲俗の講演 意を開催することゝなつた一般に 多数の楽聴を希望すると 本時題「自然の美と美術の美」 本場所 社員俱奏部第二食室 本野洋高野の正正章・土社の柴田郷・する等無野の正正章・土社の柴田郷・大間の風景に得意の大きを輝か、成は用北浦各地を観察の上である。

青年聯盟議會 仙室郷友會 楽議院議員 一日朝来連遼東ホテルに投稿したので仙臺郷友會では十三日午後六時より泰華機に挽て歌迎倉を催すこととなった、出席希望者は電話六八六五番展出氏へ申込まれ度いと會徴は二週當日持多の事 高温藤(家の慶)事 前ヤマトホテル樂長齋藤佐和氏長女貞子媛は今度中村敬之氏夫妻及兒玉李靜は今度中村敬之氏夫妻及兒玉李靜は今度中村敬之氏夫妻及兒玉李靜マトホテルにて正教會牧師鈴木司祭によつて結婚式を擧げ渡いて披祭によつて結婚式を擧げ渡いて披露の宴を張る由

あす實施

交通訓練デ

全署員を三班に分ち

所用日に重り率天に於て郷二回青年 職職の基準を開くことに決定、各支 は率天公會堂にするか同権。 は率天公會堂にするか同権。 を見ないが各地支部よりの列離者 を見ないが各地支部よりの列離者 を見ないが各地支部よりの列離者 を見ないが各地支部よりの列離者 を見ないが各地支部よりの列離者 を見ないが各地支部よりの列離者 を見ないが各地支部よりの列離者 で目下夫々運輸中であると 樂部に決定の優儒で奉天支が 模標で率天支部に於

午前九時から午後六時まで お道への遮断を便ならしむる方針 本協信に色ベンキを置り脚車、人 力車等の駐車を禁止しスピードの 時間脚車、オートバイ、自戦車 というが道から でするというである方針

アヲハタ

蜜柑 卸問屋

日華紡の

大連市浪速町一丁目三番地大連市浪速町一丁目三番地

ん楽すりきぬしばいびちにから十

000七四三二五二六一三三〇〇〇七五五位

0000二〇一〇四〇二一〇 大二二人〇八〇四五五〇〇三

依然職工强硬

野を加へ他に飛火する機様はない 場は沿渡さ船窓中で今の爆撃工の で、場は沿渡さ船窓中で今の爆撃工の が表示するもの一人もなく目下の形 では中央第部がストライキに摩 る人日午後六時ごろ青爐礁三春 追剝ぎ専門

ニューヨーク 水泉では相當知られ リオルダン氏は最近の株式市場の 大瓦窓に編手を負ふたを苦にし本 大瓦窓に編手を負ふたを苦にし本 大瓦窓に編手を負ふたを苦にし本 落のため自殺組育で株式暴 敷件働いて居ることを自由した

三津木伊藤順津大古長水寺伊栗都井田内稲野島山澤島谷見島澤林 18 [3 --- 8] 3 強料 (5 --- 8) 3 強料

於ける女化及び工製施設を必察す がれて鮮満族行の途に上り各地に オ五百名のうち百十三名は三班に

る漢定であるが、各域の旅程は左

が人員日程は未足である

大野工事の試合は所願にならず出 大野工事の試合は所願にならず出 大野工事の試合は所願にならず出 大野工事の試合は所願にならず出 大野工事の試合は所願にならず出 大野工事の試合は所願にならず出 を演じ工大野、大野し大いで工大野、 大野工事の試合は所願にならず出 を演じ工大野、

暹羅皇族に

七日京城、十八日午後一十名) 十六日夜釜山

三班(三十名) 第一班に一日 三班A(十五名) 十九月京統

十九日京談 十九日京城一

ロンコアト殿下には、過程が我陸

トライを得たに難し工大得覧

▲運河情景 舉天院町十一旗

率天鐵道事務所內田烟英

ブ女史も拜謁

勝となり既に午後三時から工大駅 「でロペナルテー駅」トライの大駅 「でロペナルテー駅」トライの大駅 「でロペナルテー駅」トライの大駅 「では、後半に発て野大五 「は、これでは、100円 「は、100円 に、100円 「は、100円 に、100円 に、100円

滿蒙各地

新風物紹介寫眞

應募作品百三十餘點

二等以下入賞者氏名發表

▲蘋洲の田舎風景 率天军平町四

吉林木林與菜株式會社

春風景·奉天鐵道事務所 景 安率線橋頭菰田最

内田

三等八賞金五剛)

東京市會に出席せる十四ヶ國代表の東國工業大會及び世界動力會議

田被下居田下村武井港島川野野井中職大折久木今行酒未中澄平上今 た人物である 併置の

風景 睾天療道事務所田畑 景 率天橋立町十六萬 織嶺小郵校志田正一 大連市沙河口大正通 許否協議 日開東廳で

安率級播頭套出

職の名熊雷はを主催とし、監督的 で驚賞祭戦中であつた寫眞は、治一等に該當するものなく已むを得 で驚賞祭戦中であつた寫眞は、治一等に該當するものなく已むを得 で「大き」として

▲ 太子河风景 攀天揽通通九市闽 中島薫治

ることを條件としたために觸察数たるよりも新聞紙上の摺載に逃す

多く総査憲足に非常に苦心を娶ししかも邪鬼目的に、合っざるもの

太子河の朝 塞天稻莲町六中根經理課水野正利 議職級外風景 議機鐵道事務所

不溪湖風景 華天龍町十一

野

大連老虎護人野頭店機能が縁然に日午前十時までの明徳大である。日子前十時までの明徳大である。日子前八時がしたので告題され十一日 婦の 外泊

日下間鑑となつて居る数原料理店 にパー併置に関し高山大連森中谷 十二日関東重整か局に出頭して右 十二日関東重整か局に出頭して右 でパー併置に関し高山大連森中谷 でパー併置に関して右 がでいる。 がでいる。 での一角を数原料理店

三大特長毛メリヤス肌衣

特價提供

2Gm+

..¥3,50

S 3 ¥4.50 ¥5.15

S 2 ¥4.00

堅 牢 防 縮 防蟲害

許 IJ ヤ ス 衣

本邦に於けるメリヤス工業の發蓮に伴ぶ製造技術の進步と、 御用命を順上げます。 堅牢 防縮 防虫害 の三大特長を具備したもので、品質に於て彼の優秀た英國製に遜色たく、價格の低な毛メリヤス肌灰が製出されるに至りました。 はその比でありません。この優良國産品を宣傳の爲特價を以て提供印上げますことゝ致しました。何率 化學的研究とにより、

本年はじめて全く完全 S 4 ¥5.00 ¥5.75 價 S 5.....¥5.50 4 6.35 提 (シャツ・ズボン同脳改)

升來出に輕手が一レカスイラの上最 いさ下べらくおミ品他度 會 葬 御 禮

から

5

會 男 親城友人 親鷲 戚友人一 同郎 同勇

^物焼 大 福 浪 の屋本 を始めた 電話四次五十

弊店獨特の

斯買會當籤香號 本日神籤の結果左配の通り當臘住 第二十七囘第五次 各組共第七二號 昭和四年十一月十日 大連市漫通町二丁目 大連市漫通町二丁目

各型多數清

AUGUST-FORSTER

X 4 4 7 チ 1 y

支 山鉄通四二

全滿總代理店

関連高級ピアノ

PLANO

市營市場

上の問題に少いやうであるの世界な考慮を要すべく配給技術

るものではない、其他の商品に就 な商人を起用して當らしめば組織 な商人を起用して當らしめば組織 が関係を選用して當らしめば組織

が必要である が必要である が必要である が必要である

虚

間を突破す。 関を突破す。

黃

俄亞高

◆…これは朝鮮における米穀資・ 及び満洲特達資金の糯爽増加 及び満洲特達資金の糯爽増加

三三 元三章 元 三三先

人は戦弱上述だ不便を感じて りの損傷紙幣の受殺をこばみ りの損傷紙幣の受殺をこばみ などは裏面に期

芸雑な経

改善問題

結局は四制度に盡く

その利益ご弊害

の如し(單位間)

水產界果然活況

珍らしい海老の入荷

である、各地別に内職を示せば左に十月末続は付銭高は二百五十五萬五千六百三十七圓で、溝籔端通の五百萬圓の約代額に建した職

開始されテキサス、アジア、スター最近満洲に於て石油の大熊翼戦が

石油の廉賣戰

道局に跳し貨車五百째の借入方を を生ずる傾れあるので強て朝鮮線 を生ずる傾れあるので強て朝鮮線 を生ずる傾れあるので強て朝鮮線

とに協定成立した

東西期米崩落

鮮銀券發行高 一億圓を突破す 九日現在における鮮銀券設行總額 及内容左の如一(單位圓) 及内容左の如一(單位圓) 及内容左の如一(單位圓)

(前日對比較) (前日對比較) (一二車 ・二二五一枚 ・二二車 ・二二車 ・二二車 ・二二車 ・二二車 ・二二車 ・二二車

では現在の四分配當を滅ずる餘地 は全然ないるのとされ、過数加騰 は全然ないるのとされ、過数加騰 時内銀行も鮮銀にして減配しない 以上配當は抵置くものと観測され である。

情務整理に激散して今やに記は右脚跳の

満鐵鮮鐵から

貨車二百輛借工

特産物輸送のため

いたが午後も緩行の密 にれがため十一日午前九時より同

◇現物前場《興奮》

内地保合作ら カリル保合作ら カリル保合作ら カリル保合作ら カリル保合作ら カリル保合を入れて地場気織らず立品は にが東短の五品十二週七十銭安 たが東短の五品十二週七十銭安と軟 にが東短の五品十二週七十銭会を入れて地場気織っ。四十銭安建場三四十銭安と軟 に対立も三四十銭安と軟調を辿っ に対立も三四十銭安と軟調を辿っ に対立も三四十銭安と軟調を辿っ に対立して地場気織らず立品は に対立して地場気織りである。 に対立して地場気織りである。 に対立して地場気線である。 に対立して地場気線である。 に対立して地域を発動では、 に対立して地域を表します。 に対立して地域を表します。 に対立して地域を表します。 に対立して地域を表します。 に対立して地域を表します。 に対立して地域を表します。 に対立して地域を表します。 に対立して地域を表します。 に対立して地域を表します。 に対して地域を表します。 に対していると、 に対して

より同

尤

本株本 大れたが東京短期の市場共保合を 人れたが東京短期の五品は十二 人れたが東京短期の五品は十二 地場氣業薄となり五品は一一 を対すた大線であるからこので を対する人気が関系である本は大きなけてあることなど考へを が結系生糸等源外材料の不良な をけてあることなど考へると積 をけてあることなど考へると積 をけてあることなど考へると積 をけてあることなど考へると積 をけてあることなど考へると積 をけてあることなど考へると積 をけてあることなど考へると積 をけてあることなど考へると積 をけてあることなど考へると積 をけてあることなど考へると が結系生光等である本だ が結系生光等である本だ がは、 を対する人気が昨 がは、 を対する人気が を対する人気が を対する人気が を対する人気が を対する人気が を対すると がある。 を対する。 を対すると がある。 を対すると がある。 を対する。 を対すると がある。 を対すると がある。 を対する。 をがする。 をがする。 をがる。 をがな。 をがなる。 をがなる。 をがなる。 をがなる。 をがなながな。 をがなる。 をがななる。 をがる

げを行ふべく総意研究中である 南浦電無倉町に於ても一際に電燈電力の値 南浦電無倉町に於ては不日沿級

一日三圓にて二百輪を融通することであり、交渉中のところ舞道局では之を歴

大連輸組役員會
大連輸組役員會
大連輸出役員會
大連輸出役員會
大連輸出役員
の件
一、新規加入者審議の件
一、新規加入者審議の件

酒するもので成行きは注目を添いてゐる

春物仕入れ

右の融資による復活運動は前余記 の前提として先づ徹底的整理の一 の前提として先づ徹底的整理の一

特は四、五十銭方の崩落や治・原因して休舎前日の後場引の会場に押し更に休舎前日の後場引

合現定 機式 計物期 計物期 計

爾芸

電燈料値下げ

滿電支店長會議

輸組貸付け増加

十月末貸付殘高二百五十萬圓

稅

品

域

2

红

濟

壮

产

篠崎書記長るり可否を照會し來る 成行き頗る

昭和經緯所の関東州設置に関しては目下上京中の大演商議総時書昭和經緯所の関東州を日本の関が、上京中の総域に包含は今一歩進めて開東州を日本の関が、上京中の総域氏関税施行によつて無税となし得るものであるが、上京中の総域氏関税施行によつて無税となし得るものであるが、上京中の総域氏関税施行によつて無税となし得るものであるが、上京中の総域氏関税施行によつて無税となし得るものと知るが、設置に要する社会のであるが、と京中の総域に関連を置かれているが、設置に要する。 見當を唱へてゐるがこれを輸月相即ち美学印は箱二繼入四個二十鏡即ち美学印は箱二繼入四個二十鏡即ち美学印は箱二繼入四個二十鏡 南滿製糖 甦生難

鮮銀との關係が切れねばと

満鐵融資を嫌がる

曹景 | 1 | 1 | 8

空 汽 岩

注目さる

ではでも百十版の多きに産して居 へが之を強列する戦物観がなく皆 をするばがない。そこで観池をする彼がない。そこで観池 である。

東支沿線穀物旬末在貨(計門下間)

至簡

1 三 化

を立てたが脈繋や沢で資金が築り を関れないことに申合せ

た局に動作権の手で近げ 栗は深はず閑散なる場面を辿つて ・ 一段と不味を呈し豆粕、豆油共に ・ 一段と不味を呈し豆粕、豆油共に ・ 一段と不味を呈し豆粕、豆油共に ・ 一段と不味を呈し豆粕、豆油共に ・ 一段と不味を呈し豆粕、豆油共に 一般に軟調 産

市

况

銀塊及為替

四月月11210 | 日月月11210 | 日月11210 | 日月1120 | 日

神戸豆粕

三二一十十十月月月月月月

五四三二一十十 月月月月月月

前場のである。

PEACE NOISE -311111

のののの

H-MACK NOMA

宫家御採用品 ースストーフ

群雄割據す

然噌飢 家庭用として マクロ肺 滿洲總發賣元 代理店 特種 治療 法完成 精神 治療 法 完成 神し、肺炎, 血素、タンセキ、イキギレルス、 産進ス、血素、タンセキ、イキギレルス、 産進ス、血素、タンセキ、イキギレルス、 産性の、肺炎, 血素、タンセキ、イキギレルス、 産性の、肺炎, 血素、原原の高熱、腫瘍・ 産に変謝せる病人や乳臭にも安全交流・ たっ。野理と影響が維殊に保護す。 のの節は本解院製鋼部へ高熱で関っる。 表表の の節は本解院製鋼部へ高熱で関っる。 表表の の形式薬にて効果判然百聞一見に不如 を表表で、 のの形式を のの形式を ののでする。 のの形式を ののでする。 ののででする。 ののでする。 ののでする 日支公司 電話六七四八街 飲まずに治る 代理店 コリサ 本器にあり 暖器の解決

株式の湖取引は山田へ 三人田商店焚部 大連棋式商品取引人 御一報次第

爲替相場(計一生)

大学等等。 一种等等。 一种等。 一种。 一种等。 一种等。 一种等。 一种等。 一种等。 一种。

サ浸透療法

日本賣藥會社大連支店

卷內 特二九四 外地過大圖 十之 四十 板七十 七一料 数十 五 群館、用蘇鐵館



数至 漫經書濟

不景氣に四十萬間ツで身代金は?第一市會の觀念が何んとかアレの身の振り方もつけてやらずば、と、何んとかアレの身の振り方もつけてやらずば、と、明和の山崎街道と貫運へてはいかねえ……腐れ縁だ ンと云ふまいっ

止安高寄 海

を受ける。 でである。 ででる。 でである。 ででる。 でである。 ででる。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 ででる。 原外銀行高は にあつた 金 大学は百頭八十般 一頭・一次の一と(十二月十六分の十と(十六分の三と(同事) 一頭・一方の一安) をは二十二片十六分の九と(に二十二片十六分の九と(に一十六分の十一と(十六分の一と) に十六分の十一と(十六分の十)と(は二十二片十六分の九と)

25

元二

品

至三次大 会言目引

0 新祭を發行しい 解観が極知的的の

のために何とか考べて歓しないが、高麗級行妻行紙幣のためか

奥地市况(計學)

はと青くなつて、脈が、やうなと見ると、そこには要向の様十郎 を見ると、そこには要向の様十郎

「隣の部屋で・男の男を相手にキャッく(云つてゐる奴で……」

でおいて、なら酸十郎」 でなんのとほざきやがつて、こののなんのとほざきやがつて、こののなんだの 総局お前と使きりぢ

あれは今日入ったばかりの新米だが、配出さらな女だったばかりの新米だ

が。が今夜のお伽をさせたいと思 云へた義理ぢやない。お望み大繁

何合

正宗新九郎王寶

期待の名職

監督

ふやうなのがるますかねし

「ないでもないぞ」

「どんな話もなからうって

手前には

◇ 本市当 ◇ 一人の父、一人の弟、健か三人の、然も肉類の ◇ 本市当 ◇ 一人の父、一人の弟、健か三人の、然も肉類の家族であるのに、郷田すみ子は家の為に、我が身の為に、何を惱家族である。北村小松が指く「望をいだく女性」の一篇は複雑なる範囲である。池田兼信監督、栗島すみ子は家の為に、我が身の為に、何を惱家族である。池田兼信監督、栗島すみ子は家の為に、我が身の為に、何を惱家族である。池田兼信監督、栗島すみ子は家の為に、我が身の為に、何を惱家族である。池田兼信監督、栗島すみ子は家の為に、我が身の為に、何を惱家族である。

る陳十郎ーー

店がしにくい――まあ一杯酌いで「へいか、どうもさう歌まれちや

に向れる事しか知らない不良少年 一篇だに涙を滅まなかつた。金権 一篇だに涙を滅まなかった。金権

中に喜ぶ人が多からち

浦田

行

進曲

m

國

獣然明快である、云はば栗島用の メ」ほどの近代味はないにしても ス」ほどの近代味はないにしても

◆「希望」は「彼と××」の北 ◆「希望」は「彼と××」の北

分つてゐる智だ」

で再び皆様に相見ゆ 展覧 壽郎主演・ ねり

狗

+

郷がつてゐる。

に近い男女が、魚腦を観へしたやその中に、夏の夜のことだ、裸體

(四)

ず、人々は際柿のやうな鳥を吐い がかりには、海気が定めで灯が格 に鬼が鳴いてみる。 が磨には、海気が定めで灯が格 に鬼が鳴いてみる。 がからなりでがが格 いつの群(力) 時もたちます。みんななかくよく飲んだやうで……」 「飲めねエ奴は仕方がねエロ手前と他だ、飲み明かさう」 育筋を一本類に避らせて盛つてる っなにしろ 豊間からぢやで大分に

「他の欲しいな

なにが観方 なアそんなあばずれ

師十郎、手前題く巫山戦ちやいけ

水をおし切んであるのであらう。 だけ眺ひ、雕るだけ雕つた後の複彩するに、飲むだけ飲み、眺ふ るとより部屋は杯敷狼籍である 幾ら頂いたつて同じことだから止「何故つてこともないが、この上 しませらし 「おや、何故だ」

りは仕方がない。因果ですね」「「庫十郎」 デック、生意気を云やがる――だ が、まあお前はそんな性だつたな 醉つてゐるのを見るとうらやまし も困つた性分で

清元延園松師 画演習は 清元會開催

清元宗家の高弟清元延遠松師にか 市する大連清元同野者は来る十七 日午後一時西及賦內爾華蔵に於て 日午後一時西及賦內爾華蔵に於て 日午後一時西及賦內爾華蔵に於て 日午後一時西及賦內爾華蔵に於て 日中である倘當日は鼠松師門楽間 の研究會であるが同野の士の衆歌 の研究會であるが同野の士の衆歌 金▲保名▲三千歳▲文屋▲十四季三葉草▲夕立▲神田祭▲ は花がンス別の人類ものが此度見出されて東亜キネマ現代製部に入 出されて東亜キネマ現代製部に入 となつた、彼女の製画な姿をスク シャンに見るのも遠くはあるまい で印南弘監督のもとに出版 アート社の登録医動に出版の実材であたが謎にトーキーは彼女を誘いて再び映画界へ呼び戻しソノ をした。

◆希望に於ける栗島すみ子の新 傾向は離に一つの眼壁であること を整膜したい、栗島すみ子が在来 したと云ふことは或る意味に於い て喜ぶ可き傾向ではあるまいか、 ことはそれ自身勝しいことに違ひ ないが、彼女もまた時勢を知つた | 東島すみ子を誇っ| 人しくマキノキネマに在つて腕をふるつてるた常澤進太郎監督は今度長額に入赴し更生の意気を以つて郷一同作品陽崎順大郎原作の現代駅「舞つて來た兄」を製作着手。 0

今週の演響館と帝國館の野立等は たが認高、業人目にもオヨソ明ら たが認高、業人目にもオヨソ明ら ながに「独信して」しまつた▲まあ テプノーマルであつ

1く。様に性女き若の世くわまあ 希 向極いしら新の子み十島栗 のも尺三のり振方久郎二長妹 雨時 ざん 満助郎太藤根中・子絹水岩

秋季超特別大興行 RR ,日

磐の見伏羽鳥 磐の天駄章 ②の王章

切封卷入拾半前内の卷六十三全

持ちよく體

一下歯科酸院

まづ精力

性

能

を萬事それから

ヘチマクリー

4

BH DU

* *

Lin

ろ を い 完 下k 全t

K. E 最計的 適高ぎ

ローランドは映画界を外しく引退されたルス

映靈界東西

ランドは映画界

源三郎

高多伊勢路の名 展岸東一郎…彌木さん 展岸東一郎…彌木さん

演共

E

きめを細かくし

くと

まけを防ぐ

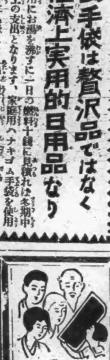
化的数点

突如!八日如大公開 三人娘巴白波 森田京三郎 新大堂 生物来は腰痛手足の精力倒方 にリークマッサージあんぷく 大連市美海町二五電光六八八 大連市美海町二五電光六八八 大連市美海町二五電光六八八 富久の時動を 元気か石は 家木木花 潍

醫西村 電話七 六四八 金針他其網金 非是ラナエ細 専の一唯洲満

事が出來且保護の爲め『ラクル 二人製造所

工実用的日用品なり



b 日つた天下の名楽で 2

ザ

發賣元 大通 朝鮮 製藥株式會社 會

行 Carried Lines Miles

白

半

痛を覺るて を知り

なたも K

注



定 價 ヘテマクリーム ヘテマコヤン 大勝 475 大振 550 中級 50 休服 30 小服 30 新盟 45

知つて頭痛を忘る

異

香

(166)

默

到職僕等は涙にうるむ彼女の美しの弟から横面を融られる時にさえ

贵

由

楽

内

りにならぬ無人を持ち作ら戦が人を持ちに、僕は陥かしい話年ら大いであった、僕は陥かしい話年ら大いに魅力を感じたのである。 十一日よ (特別與行なりど 粉帯年所載・単月電子主演・ 根本奏一復社第二回監督作品) 松本奏輔・望三韓原作

名優アレッグ・Bフランミス氏主演性格アレッグ・Bフランミス氏主演

野をしゃくつた方に、小さくちまこまつてゐるのは幸だった。 かとまってゐるのは幸だった。

かな笑ひがちらと過ぎたの

拾壹日より三日間短期公開の開

文化を象徴せる 文學博士芳賀矢一改修《全一六卷] 在美田鄉 索引 新 締切十一月十五日

夫 編 解禁一 黨の興味あるこの秘史!天下を震憾した日本共 今秋絶好の讀物 序に日く 著 視總監閣下 讃 め 0

本社新築落成 學工思 十月二日移轉



健康と治病を教

·傳染病。知識 人病の種と出土 煙菜出十 相養產月上 科病院長醫鄉 小畑惟清

第一向=配本中 遊大教授書作 一句配本

特典がとなるべき質問回に 名士の推解

要不金込星進本見容

四三二四〇

反響 一度現品を御覧ください。 〆切期 一度現品を御覧ください。 〆切期 一度現品を御覧ください。 〆切期 と非 を見よ。 本篇一度出づるや、 滿天 を見よ。 本篇一度出づるや、 滿天

日本地理風俗大系 甲込締切 海 月十 五日

を活寫し來り無限の興味を覺えしめる。 調真と興味ある本文とにより、其のあるが 調真と興味ある本文とにより、其のあるが 興國チェコスロバキヤ歐洲唯一の東洋人種 興國チェコスロバキヤ歐洲唯一の東洋人種 の際は〆切前でも御断りする。一部本の需に應じます。但品切物の方は既刊十册全部取揃へ 內容見本 本語・金一全年 を 全一会年 を 全一会年 を 1年 を 1

目然と人事とは、珍奇最新のマ、其隣邦オーストリヤ等所ロバキヤ歐洲唯一の東洋人種を初め風景の國スウイス、新 A あ 2025

らず 今ス

到す ながら世界の隅々ま る本文とにより で見物出來るこの割 學界權威者の興味あ 下熱狂第 しく其地を見聞せる 好機は再び來 回募集の て申込殺

珍奇最新の寫眞と親

舶を常備すべき

家庭用才非习了



家庭用オキシフルは、絶對安全無害 なる家庭用必備品で、右の様な廣い 用途を持つて居ります、必ず其一瓶 を御家庭に…

曲の美白に……非まう又はハミガキに落して 口腔の清淨に………うがひ料として 不時の負傷に………應急手當業さして ひげそり後に……・・皮膚病療防に、かみそり側に

不快な汗臭に……清拭料として 着物手巾等の……しみ抜きに 室内空氣の清浄に…噴霧料として 毛織物絹布等の安全な質をいための漂白料でして

其他用金族沢詳細は説明書を御覧下さい

英語通 信 较青 授任 ABC が上議會訪州来る迄成時保 内容都二銭要州等経験東京西大久 保五 ジョン、デヴイス

支店所在地

會洪 滿 頭取 州 最替(大変)三三一番 井

資本金

公子

萬

近上海神や十一日制』前に中華民 は英俊周代、超承級所氏を十九路 は英俊周代、超承級所氏を十九路 に本神の一方面に出版。 上海方面での觀測

後低が未決定なるため陸戦大演習 原氏の拠低式は水町動制檄査院長 に内定した隣田泉平、水町袈裟六 に内定した隣田泉平、水町袈裟六

力脈外に出でんとする前拠なりた諸果であると云はれ少くとも して圏比が西北軍討伐の肚を振っているりと傾へられ而も比等は 山西軍を 不実験方面にお 開始は右の目的質現のために一歩 開始は右の目的質現のために一歩 等直接関係せざる事は明らかである。斯くて関氏は 一、電車並に機関車乗務員の動務・機機である
一、電車並に機関車乗務員の動務・機機である
一、電車並に機関車乗務員の動務・機機である
一、電車並に機関車乗務員の動務・機機である

犬養總裁を迎へ

政友會九州大會

大分市で氣勢を揚ぐ

度を膨け戦争は相當に永引くもの 機成するまで関氏は依然曖昧の燃 がある。此の目的を とされてあるが、實際においては 関氏は中央に難しては融司令就任 による態度秩定の離を立て西北軍 であるが、實際においては 村一十萬 の民軍が有力なる武器を得るために盛んに活動し中央西北州軍の監抗戦に逃大な障害を興へ開軍の主力戦はとがため、「政策を関へ所軍の主力戦はとがため、「政策を関へ所軍の主力戦はとがため、「政策を関へ、「政策を関へ、「政策を関し、「政策を関する。」という。 一般野を利用して を対してるたものであるがこれまでの秘験では身質した後は討伐武 での秘験では身質した後は討伐武 での秘験では身質した後は討伐武 「大分十一日製電」更生政友會の 地域、元田喇叭機、三土前級 開倉床衣。元田喇叭機、三土前級 開倉床衣。元田喇叭機、三土前級 開倉床衣。元田喇叭機、三土前級 開倉床衣。元田喇叭機、三土前級 素との氣勢を掲げた 相、木下前開東長官其他賃架構院 本 和、木下前開東長官其他賃架構院 本 本 を を は 大 会 は 大 会 は 大 会 の に で を の に の の に の に の に の に の に の に の に の に の に の の に の に の の の に の の に に に に に に に に に に の に に に の に 。 に の に の に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に に に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。

軍制改革根本案

關東廳豫算に關して

本 等協力の上弧時地方公債百萬元を開始せしめると共に各無財政 等協力の上弧時地方公債百萬元を開始せしめると共に各無財政 開始せしめると共に各無財政 開始せしめると共に各無財政 に常る物にて目下

検撃テロリ

開東州永産会は十一日を以て今回 開東州永産会は十一日を以て今回 開東州永産会社の後を引着 開放した福州水産会社の後を引着 開放した福州水産会社の後を引着

三百名

で同此無米部質却金二十萬川其他 で同此無米部質却金二十萬川其他 で同此無米部質却金二十萬川其他 になつた、茲に海石の眼脈も一切。 になった、茲に海石の眼脈も一切。

依願免本官

方針未だ具體化せず

の二項目中伺れを執るかが根本原 るかは一大決職を要する属であると於ける減少並びに装備の改臣 は間口主義を執るか更行主義を執て、新願數に依る減少並びに装備の改臣 は間口主義を執るか更行主義を執て、訴願數に依る減少並びに装備 位で減少の長所あるも師麼の完實の政策を表する。 | 地震は発生性の | 地震は | 地震は

西北軍便太隊

南京で陰謀 戒嚴令下に謠言盛ん

保護命令

我各地警備艦に

鐵道局長會議

東京十一日設備 銀道局長會議第二日は十一日午前十時より鐵道第二日は十一日午前十時より鐵道

東京総の長江谷地に西北軍便会総 入り込み共産額と振郷し暴航池野 をなし居るとの情報あり、米内郷 をなし居るとの情報あり、米内郷 ・ 大力の場内に在留期人保護に ・ 大力の場合では各地戦闘機を ・ 大力の場合では各地戦闘機を ・ 大力の場合では各地戦闘機を ・ 大力のでは、 ・ 大力のでも ・ 大力のでき。 ・ 大力のでも ・ 大力のでを ・ 大力のでも ・ 大力ので ・

支那委員の意見を 頭本老反駁

第十信 京都にで 一記者

きのふ開會

◇ ・ 徐君-のおかげのやりに云ふがこれはず 語と不和はなんと云つても日本の (人口の増加が消除

二十一ケ條も。支那では大部分を質は無難であつたかも知れぬその

酸的事態を知らぬもんだから

◆…線者── (日本がキュもする と日変振概を融ぐが、今までそれ に違ばがかりしてるたではないか 日く二十一ケ解、日く平行解動設 が、今までそれ で、一つたからこの移民の増加があつた。一連んで、一種が定開移民の作つた物を、機道で

寛城子長春間に 支那側鐵道敷設

十日から土工々事に

東京十一日發電」十一日の政務 大官會議は豫第内示會存版を置し 大管館は豫第内示會存版を置し 政務次官會議 処長の件(右二件留保)

對外

爲替相場

樞府顧問官

兩氏の親任式

中学講義(録)
中学講義(録)
中学講義(録)
中学講義(録)
中学講義(録)
中学講義(母)

『東京十一日設電』繋外線替車場 はらず氣配は稍気送び期近物の質 は金解標に繋する前途の目には デスポース分の十一駅 大然 け状態であるが週明け十一日の寄 一一片卅二分の三十一を唱へた然 特別は上旬貿易の川超。水年度像 あつたが費買はなかつた 第次の隙蓋検定等良好なるにかゝ 第次の隙蓋検定等良好なるにかゝ 第次の隙蓋検定等良好なるにかゝ

明年一月の先物は

四十九ドルを唱ふ

ム氣迷ふ

ソン氏は本日常地で演説して大野野地らば仏野崎の武器の能力 は戦勢すべきものである」と説き 「世界各員は平和能持のため協力 「世界各員は平和能持のため協力 「世界各員は平和能持のため協力

電点の活動を抑配する事を約束し を取りに其支配の膨脈外にある共 が変響を開催れてメヴェステヤは「勢

米收穫豫想 五千八百三十七萬餘石 きのふ農林省發表

医東京十一日發電! 本年十月末現 れたるのみならず、在に於ける米第二同業想救養高は りては卑崇病論等及 正千八百三十七萬二千三百十石に 於ける 駅一国業想救極高に地すれば二百 十九萬八千五 百 七十石 (三分六十三萬七百八十五石 中九萬八千五 百 七十石 (三分六十三萬七百八十九石 (三分六十三萬七百八十九石 (三分六十三萬七百八十九石) を載少し前五ヶ年下 を減少し前五ヶ年下 (本) を減少し前五ヶ年下 (本) を減少し前五ヶ年下 (本) を減少し前五ヶ年下 (本) を減少し前五ヶ年下 (本) を減少せり (本) を減少せり 現 れたるのみならず、なほ地方によりては早無病齢等及び十月下旬にはりては早無病齢等及び十月下旬につのありしに因るものと如し、間して之を前年割散高に地すれば百九十三萬七百八十九石(三分二厘)を減少し前五ケ年下域散極高に地すれば大十萬二百二十一石(二十五石(二十五石(二十五石(二十五石)

わが金解禁

米國は好感を以て迎ふ

『本天神像十一日歌』今夏の水響。 のため遊響省三十餘縣は独食不足。 のため遊響省三十餘縣は独食不足。 でであり、此時に方り好商は独信。 でででは、近路であるもの増加 せるにより省政府は一場郡金の出 せるにより省政府は一場郡金の出 が、一場郡金の出

共産黨の

抑制不能

【青島特敦十一日發】昨日來青した青島市政府市長期職株氏は本日午前十時より市政府において吳思帝氏より正式に明耀を受け十一時常全に了つた、吳氏は滅兵司令及び市家部主席として転めることに

池田三井銀行常務の歸朝談

百萬元

外相ヘンダーソン氏が英麗崎交換 なつた が力農機関紙評 完全に

太田長官きのふ 井上藏相と懇談

電は十一日子前十一時井上繊相を 電は十一日子前十一時井上繊相を 電は十一日子前十一時井上繊相を 電は十一日子前十一時井上繊相を 電は大きないて種々事態を説明して を診断となっては明年度順東膜特別 が開しが四十分だわたり會談して 五十萬盟とし神充金減線は實行课 が解析で求めたものである。因に太 が解析で求めたものである。因に太 のる。 が開始で求めたものである。因に太 が展析で求めたものである。因に太 が展析で表述が成つた が関連した。 ない、京し一旦郷里山形縣へ勝り再び上 が開かるとに続解が成つた が成って、 が成って、 のうへ類低する智 のうへ類低する智

を裝ひ潜入し

關東廳の 公債發行額

【東京十一日發電】太田鵬東長官 の優亂を圖る

勞農司令官の策謀

蒐集してゐると 極端を計量既に去月末より動してゐるが、最近の情報 したることあり支那内地の 『ハルピン十一日製電』チ にはは行商となり或はドイツ飛面館に届はれ表面商用と稱して各種を旅行し或は要所に出入材料を総の趣勢、講像の跳踏支態度等を調査するため別にドイツ人の整備数名を東三省に派遣した。此会を主とし到る處の村落に騒響を認さしむるものであつて尚南北浦洲に於ける寒天草の颗彩、日支人を主とし到る處の村落に騒響を超さしむるものであつて尚南北浦洲に於ける寒天草の颗彩、日支人を主とし到る處の村落に騒響を超さしむるものであつて尚南北浦洲に於ける寒天草の颗彩、日支人を主とし到る處の村落に騒響を超さしむるものであつて尚南北浦洲に於ける寒天草の颗彩、日支人を主とし到る處の村落に騒響を認定した。此会とは、一旦の電子状態に表見ない。 は、1000年であり、1000年では、10

今度實地に研究した結果 必要判る

右槻軍縮全權曰く

展覧は不經濟なものとばかり考れてるたが発標とかつて良く研究して見るとさうとばかりは考究して見るとさうとばかりは考えられないよ、ロンドン會認に 内ふ途中アメリカに潜在するが マ軍綱側 がアー大統領に會見し て軍綱側 がアー大統領に會見して軍綱側がに関れて安かするか

海軍問題に 言及す

た | 大・ソント十日酸電】十一日の | ボーンレー十日酸電】十一日の | 一次外相の演説

協力一致が必要

大連市參事會 き、慣事研究してからの事むなるとよぐ各方面の意見をも

旅順へは大正四年に來た 仙石總裁の感想談

大連市場帯館は十一日午後二時より開催され左の如く類決して四時か開館した一、市會前正剛賞長に混合品を贈るした。 とする件(原来通り可決され正 といる品を贈るとになった) にも記念品を贈るとになった。 にも記念品を贈るとになった。 にも記念品を贈るとになった。 でも記念品を贈るとになった。

本日廳報を添

でも値下げの置行を見るものと信してあるらしい▲大は城石縣数の日本市長に話した欧片――解線大に熊野に花を吹かした場所が、市日野ると、令息の政務無監は今以してあた私が、市日本市長に話した欧片――解線大の機な気が、中日では、一大は城石縣数の日本の大きない。 見玉の上には質識、政友會には では年寄りの當り年だ

関連のため督戦版を編成すること における原味中取規を無難し逃亡 兵骸出するにより張野良氏は之が 兵骸出するにより張野良氏は之が 督戦隊編成逃亡兵防止の 在滿邦 神質人や漁業者の利益が増大する。 ・ 重数料が低減さるれば結局 を思ふがまる三年位の豫定である。 ・ の間急をつくつてゐるのである。 ・ の間のである。 ・ の間のである。 ・ の間のである。 ・ のである。 ・ のである。 ・ でもこの後は三十萬圓 ・ でもに、早ければ好いかと ・ も思ふがまる三年位の豫定である。 ・ である。 ・ でる。 八は 歌かし、たとへ三十饒でも五十錦 は天意の在るところ必ずや極親を

だ▲これに難し、伽石總裁は何

大門二五大

▲ 棚永茂太郎氏(補機率天支店長) ▲ 棚永茂太郎氏(補機率天支店長) ・ 一日富田庶務課長を帶同し仙石 ・ 一日富田庶務課長を帶同し仙石 ・ 他親を訪ひ答禮

本石本鎖太郎氏(大連市長) 九日

後 · (田東不申)

管の目的があるのである

開東廳辭令(十一日附)

谷田部ケウ子

滿洲水產會社

水産會に引機ぎ

愈よきのふ限りて

遼寧省出穀禁止

如く職章規模式を存はせられることでは、東京十一日發電」来る十三日宮

糧食の不足を虞れて

着三百名を変換して之に光てると

が相當理由ありとすれば。國も英 が相當理由ありとすれば。國も英 は 一落し英國の斯かる要求

H 報

約三百萬圓に上る損害

| 大きの | 一三百萬四 損失を蒙つてあると | 機関別強に | 件本終系の | 今回の冬勢震機調の撤退により約。 | して然二の機能を整へてあるが、

雄基新阿山間

吉會線の開通を俟つ

・ 機回を削すべく一般に周知方布告。 場を用ひ以て外貨の輸入と利権の 島を用ひ以て外貨の輸入と利権の 場合に 対策を省長の服装は対産

から

掃さる

関しては、日支の開閉に終した。 地対するのに對して、信面目に際 来と関係を明かにし、且つ絕對に 来と関係を明かにし、且つ絕對に 来と関係を明かにし、且つ絕對に ならめ、だが併し既に満洲問題に ならめ、だが併し既に満洲問題に ならめ、だが併し既に満洲問題に ならめ、だが併し既に満洲問題に エートの支那に於ける經常機関は 全部膨脹するに至り今はダリバン 全部膨脹するに至り今はダリバン かの保管委員會が組織され其の契 力エートの機関は根本から一様さ れた、今其の經過を配してみると

りて、再び熟識者はさるゝであら見もあり、日本にも相當の案があ安那側の提案もあり、英米側の意

鏡だつたものが、機道運搬による と十五機程度に低汗される見込で

十 てある、ゴマノ曜ところの騒ぎで カリ際頭に立つて列車に乗り込み カリ際頭に立つて列車に乗り込み 赤色テロリ が変と月本式に脱いで用達をして 子の小婆兒 人で提案を 人で提案を のなどのない。

採成して地方の準数地震大なもので、土 見る影もなく我へてなっ

▼那の楠利利益を機能し且つ機會種東に於ける事態の安定を期し、米だその實現を見るに至らないが

の服裝職大器実に施れ做って多くる の服裝職大器実に施れば近時省民 いっぱり 使用 中今

未墾の森林地

(31)

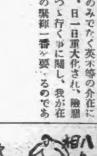
本で、イキトスで一立米突三面内外の靴ががリャでは二十周以上寸 の靴ががリャでは二十周以上寸 の下である、天興の客源を耽現します。 は既に三十年前の事であるが、常野を促すが興つて大きな力がある。

で と今や朝興した知上の氣運とは、 を今や朝興した知上の氣運とは、 を今や朝興した知上の氣運とは、 と今や朝興した知上の氣運とは、

然的に関土の生産力向上を排 ばなるねが、この目的に繋ー の概なるものである、能を力 を扶種する智源は前違り如く を扶種する智源は前違り如く を大種の観点はあつても、之が には努力を要する、更にその には努力を要する。

多少の緩和手段たるかも知れない 得べしとは、恐らくは何人よ信じ 得ないであらう、而かもその離り が、之によりて端朔問題と解び-勞農の經濟機關は が はねばならぬ。とまれが はねばならぬ。とまれ

のとまれ横洲関類は のとまれ横洲関類は のとまれ横洲関類は 日支間のみでたく英本等の介在 親されつく行く事に関し、我が 親されつく行く事に関し、我が



を審開する人があったら悪ぐはな をを審開する人があったら悪ぐはな を審開する人があったら悪ぐはな を審開する人があったら悪ぐはな をを審開する人があったら悪ぐはな をを審開する人があったら悪ぐはな をを審開する人があったら悪ぐはな をを審開する人があったら悪ぐはな をを審開する人があったら悪ぐはな をを審開する人があったら悪ぐはな

受 夢 致 必 のは果らず

安緒してある内側に物くが、 を着い、 を集とを表してある内側に物くが

北てあるロシア人の身十ほっちな品を行コロの上に列べてを激きつけやらとする、廃業を高さつけやらとする、廃業を高さいに対べて、原業を表現する特異性を

ツとする醜状

國際都市ハルビン

することが道際的に取場だしなかった日本人にとっては なかった日本人にとっては

小賣値段 赤貝印揮發油よ

金五拾錢安

處のドライガリリンであります

「銀貝」印は完全燃燒を為し最大能率を擧げ得る事を保證する

を開始した事は揮發油界の一大福音であります

今般亞細亞石油株式會社に於て新製品「銀貝」印揮發油の發賣

昌 司

店

五

電話二一〇七二番

亞細亞石

业細亞石油株式會社

新製品銀業

具印施

全く竣工した

無順の製油工

各團體協力して

普

店

目的を貫徹

經濟緊縮のために

外傷者は 總て支那・ 共産黨の計畫説もある

大山南坑椿事續報

院中央分館に松容萬全の手書を加 力調査中である、人命以外の擬響 力調査中である、人命以外の擬響 へてゐる

大官屯に現はる

山田氏の献金

十五國を政府に就統方申出たるに一番曼宛復興貯蓄價総額配金一百三十五國を政府に就統方申出たるに まるで謹

緊縮節約デー第一日

慢デー

實行項目の經濟緊縮の ▲服裝の改善 洋服は成るべく平 ●服装の資源を買むすること 服装は質素を買とすること 原数は質素を買とすること の質行 個人生活にも のでは、 のでは

は成るべく店舗市場に就き直接 購入すること、商店購賣組合等 にでは現金質に對し相當の割引 を爲すこと の規約貯金又は月掛貯金を晒行 すること ペく現金にすること日用品 質買の實行 物品の愛買は の比較研究に努むること

観支部平時の實行項目左の

第二回旅商團 一日出發す

本時間の意宜・集會、出動、訪問 本時間の意宜・集會、出動、訪問 で記念品或は餞別贈呈に改め若 て記念品或は餞別贈呈に改め若 し止むを得ね場合は四圃以内の しずなりでは、出動、訪問

一般が出を押して午後一時 ・ の初出を押して午後一時 ・ の初出を押して午後一時

り、是から自働権入機に依り連 税値し残りは漸次純下して瓦斯 税値し残りは漸次純下して瓦斯 現的に乾燥筒中に入れ熟瓦斯で で は に入る、此の残働中にも 瓦斯を作りアンモニヤーと共に盧氏より吹入れ

來る廿日頃創業式

苦心を語る長谷川工場長

を調査したる結果、他表に流さ を調査の信多数のボートリングを では、一九二〇 に関の頁岩があるが、一九二〇 に関係の道とに、一九二〇 を調査の信多数のボートリングを を調査したる結果、他表に流き を調査したる結果、他表に流き を調査したる結果、他表に流き を調査したる結果、他表に流き を調査したる結果、他表に流き を調査したる結果、他表に流き

主婦達の顔

には十一日城内俱樂部に於て午後 一時より多數出職の上開催された 一時より多數出職の上開催された 一時より多數出職の上開催された

は日用名職品館易鑑定法に関する自合であった。既付し、書職店製職産法に関する

ちに修養職本部へ張付献報

原 前田巡査に見舞金を機関したと

の前田巡査に動し

開

関原縣公安尉長尹總統 一、日的 事ら軽微なる訴訟事件規模しつ」もるに 一、日的 事ら軽微なる訴訟事件規模しつ」もるに 一、日的 事ら軽微なる訴訟事件 を評無圓満勝決すしつ」もるに 一、内容 訴訟事件規模しつ」もるに 一、内容 訴訟事件規模しつ」もるに 一、内容 訴訟事件規模しつ」もるに 一、内容 訴訟事件規模しつ」もるに 一、内容 訴訟事件規模と につき現す洋一人 につき現す洋一人 につき現す洋一人 につき現す洋一人 につき現す洋の をに際し會 の上仲規に關するもの とする事を得、入會費は一人 會を組織

國へ金十鵬宛寄附した一國へ金十鵬宛寄附した一國へ金十鵬宛寄附した 様父兄會、在郷軍人分會及び青年 のまた。 のお内・開原神町 のお内・開原神町 のお内・開原神町 のお内・開原神町 のお内・開原神町 昨年衛大典記念として創立された 管教として二十統元を 験なして二十統元を 験なして二十統元を 験なして 二十統元を 験なして 二十元 國を 関係 機能 要 を して 一十五 国を 関係 関連 を して 前立された で 終 基金にも 遊分 別除金を 得た ので 終 素色にも 遊分 別除金を 得た して 前立された

通りか」つた五頭・黒螺羅附近で特に たる二名の注頭窓あり、黒黒一頭 を拳銃で射数し四頭を避寒値を襲い 上百四十回を奪って南方に逃走行 「大百四十回を奪って南方に逃走行 により公安隊出版せるも例によつ。 方を晦ましたが、二名ともプローニング拳銃を所持してゐたと針響 二名の辻强盗

日

萬五千噸湧出

工業問題は解決

を以てプレッキを使用したるよ。 独した然し何等の注意せなかつた ならば発きである。 ならば発きである。 ならば発きである。 ならば発きである。 ならば発きである。 ならば発きである。 ならば発きである。 ならば発きである。

商帝田部八平氏は九月聚大運際院 に入院中の鷹中除經過最好近々退 表大連にて火郷を終へられたに、マラリ 大連にて火郷を終へ九日夜午後 大連にて火郷を終へ九日夜午後

車の候車し居るを愛見景響の方法。微観せしめたるに、前記二五五列

新かりでした。 一名田部久平氏、雲地稲田 一名田部久平氏、雲地稲田 一名田部久平氏、雲地稲田 一名田部久平氏、雲地稲田 一名田部久平氏、雲地稲田 一名田部久平氏、雲地稲田 一名田部久平氏

禁

煙斷行

節約デー初日

出酸過減沖陽方五十嵐政男前田宮 上酸過減沖陽方五十嵐政男前田宮 での乗込める鄭六十一列平は追尾 したるものにて、暫時石列車は安 したるものにて、暫時石列車は安 るも続める営め進行したるものな るも続けたるものな

定を見、十日の節約デー第一円よる事等につきでは鬱滅を脱密した結果機で艇なく決 質別に研究した結果機で艇なく決 が関係した結果機で艇なく決

實行着手經濟緊縮の 陽

設立を見て之たが普及實行に大陸立を見て之たが普及實行に大

となり、且つは節約弧調剤間

大タクの

一、遠足の辨當は臍澤に流れざる

総果金三千七百五十圓にて大連伊 で原観に落札した尚収豊期間は落 で原観に落札した尚収豊期間は落 で記すると 所内に於で施行されたが、開票の

貨車一輛 瓦房店

粉碎さる

質行に入る

(株) は九日午後二時より地方事務所には九日午後二時より地方事務所には九日午後二時より地方事務所には九日午後二時より地方事務所には九日午後工時まり地方事務所には北大東一項の時間時行の世話とされた東一項の時間時行の世話とされた東一項の時間時行の世話とされた東一項の時間時行の世話とされた東一項の時間時行の世話とされた東一項の時間時行の世話とされた東一項の時間時行の世話となれた東一項の政策を表示している。

レベターで健上のホッパー 頁岩を破碎機で三吋大に磁 大小線

、紫庭作業の奨励・新田の選挙並に制限 家庭における間各品は単用品

に付販スと説きて拍手世に降煙午の必要、衛生思想觀念。貯金要職の必要、衛生思想觀念。貯金要職の必要、衛生思想觀念。貯金要職の必要、衛生思想觀念。貯金要職の必要、

には國施設

店所競響を対した。 一十里事業では、 一十二年では、 一十二年では 一十二年では 一十二年では 一十二年では 一十二年では 一十二年では 一十二年で 一十二年で 一十二年で 一十二年で 一十二年で

個人物の申込みに通ぎなかったが 更に五的増加して十三粒となり、 更に五較増加して十三粒となり、 更に五較増加して十三粒となり、 世紀でどが参加すると 生紀でどが参加すると は、一般を表現の一位の一位では では、一般を表現の一位である。 では、一般を表現の一位では、一般を表現の一位である。 では、一般を表現の一般を表現の一位である。 では、一般を表現の一位である。 では、一般を表現の一位である。 では、一般を表現の一位である。 では、一般を表現の一位である。 では、一般を表現の一位である。 では、一般を表現の一位である。 では、一般を表現の一位では、一般を表現の一位である。 では、一般を表現の一位である。 では、一般を表現の一位である。 では、一般を表現の一位である。 では、一般を表現の一位では、一般を表現の一位では、一般を表現の一位である。 では、一般を表現である。 では、一般を表現の一位では、一般を表現のでは、一般を表現では、一般を表現のでは、一般を表現では、一般を表現では、一般を表現では、一般を表現では、一般を表現では、一般を表現では、一般を表現では、一般を

観する處があつた 観する處があつた

つてされが疑惑に大脳となつて唇質嫌どうを配布すると共に殿員事

第五回 瀬日勝

七

る處があつた

總子

窩

宣傳文を配付

る

緊縮會支部

役員會

郷先被員栗原書記は韓洲澤と共に 中日法庫門行自勝車で先務職とし 十日法庫門行自勝車で先務職とし 日本6十二日級の耐料デーは連 発圧に賦付した 学灰工場敷地

合語がではさ 地委月例會

発で見重の學際會を開催すること は米月八日午前十時より同講堂には米月八日午前十時より同講堂に

子類をしたと 話會を催し安藤委員提案の「下級・協議委員會では十一日午後二時から地方事務所會議室に於て月例本 中國人に難する日本人として

として献金する事を決職したとして献金する事を決職した。

●一四五十二終り乙 百五十二終り乙

〇一四六里 九〇一四六里 九〇一四六里 九

十九五

...

八八六

地下水 豐富

検討支那創刊 前級領青で手懸かりなし

州に於ても設には國質飲造立金 の意氣は益々高潮する時、我が の意気は益々高潮する時、我が 順後者は六千順(最も完全なる事が出来た、前者は一日一萬一 經濟の緊縮は 先づ臺所から の解決の諸口は見出された際である。 を無むる時は憂に一日二萬五千順の総水を結す事が出來協験符は 様々として居る、之れに依つてか 様々として居る、之れに依つてか はなとして居る、之れに依つてか はなとして居る、これに依つてか はなとして居る、これに依つてか

婦會盛況を極む

523

熊岳城

出る!心題のサンガー

-大人日7

まる八日開東軍經理部大石橋派出際口醫院鐵館収毀論貧工事入札は

結派し終日解派せなかつた。

醫院舊館取毀

石小洋七八圓を稱へて居るで小洋七八圓を稱へて居る、値段は稍下値で

落花生出盛

本 店 8546 中 央 5774 電業所 8514 $\begin{bmatrix}
 7841 \\
 8935 \\
 9121 \\
 029
 \end{bmatrix}$

電話番號 南部假 {3358 營業所 {5263 四 部 {9324 營業所 (9601 星ヶ浦 出張所 旅業所 水稻品評會 來る十六日

係者も相當多數に上の管であると概要那人職の出品者其他各級限關

当泉双岩 大庫市波通町三九回三丁思 STATE OF THE STATE 十一國十錢也 器節調繁班 青任無效返金藥(上頭服務的整體社) 一般, を機構を関する。 ・ では、 、 では、 ・ では、 ・ では、 ・ では、 、 では 男女两用 特 約 店 寒 集 見本及美しき関入小療誌

の 評好大

澤幡巡查部長 茶、霜降

熊製品ト洗品(カタログ選呈) 類降、黒ラクダ金廿五**間金**州 茶、スコッチ金い1518055 画

評あり成績極めて最好であつた。 常職本部全員の夜間演習が實施され午前二時終りを告げた、減習終れ で後一同概合し片山中職長より講習を が登録。

和寺小川夫人▲金三圓妙法寺住 金五圓本願寺西夫人▲金五圓昭 金五圓本願寺西夫人▲金五圓昭 田ありと

用慰金

守備隊演習

金の申出あるが今回左記諸氏の申標湾関離の時局に鑑みばつく一献

献金申出

急務であります金銭と時間を促費し肉酸的にも多くの隠害を残しめる事は日下の最大金銭と時間を促費し肉酸的にも多くの隠害 評細カタログ 進星 各地有名薬店にあり 用は禁煙に絕對的有効 オゾンと香味の合成作 を計せる。 を対すソン語会 を対すソン語会 普通丸形一根一個一個中 二個三側以上十個迄マド ロス七個五十銭と三颗半 定

緊縮
に保健の為
に

五四四五八十十七十七 最 薪 式 調節裝裝附

高

八九十二 古古古古 古 大 七 大 九 九 十二 古 古 古 古 古 支 七 大 九 東氏 東氏 東京

(可認識物配圖三訂 清別ない。 一回 でた後式を行 でた後式を行 でた後式を行 でた後式を行 でた後式を行 でた後式を行 でたきる。 できる。 でき。 **全滿弓道大會** 團體戰で奉天側勝ち 個人も奉天の小川氏に榮冠

申込んで来た

午後三時電磁管型に微値したそのの人質者には夫々質品を授與されめ入質者には夫々質品を授與され 九日午後四時頃春日町八番地廣運本の海線と日韓車の一部を破壊車とが衝突し日韓車の一部を破壊したがその被害額は中額雨者で負したがその被害額は中額雨者で負したがその被害額は中額雨者で負したがその被害がは中額雨者で負したがその被害があることになり解決した

金を捲き上ぐ

闘する打合せをなす處あつた。 人大會の幹部會が開催され時局に が日午後二時から遊騰に於て日本 馬車々體檢査を開始した

後二時半頃に名の支那人が表戸の市内霞町四番地徐仁斎方に八日午 は役員會を開き々討議した十日午前九時より全画米穀組合で

爾

一般の「はできない」と如何にもまことした。 かんに と如何にもまことした。 かんに と如何にもまことした。 かんに と如何にもまことした。 る鷹葵は劉の陰を見て別に自分でび葵のなすがまゝにしてゐた、然 てば火診するから」と稱しそのま 見せて「これだけ腰部に悪液がと同コクプに注ぎこみそれを劉 意してるた悪技の如きものをソ 八元を受取つて「ま

手段により詐欺に掛つたものが多な成事天は勿総徴状態を地でもこので現職除罪収謝中であるが此たので現職除罪収謝中であるが此 申出で赤誠をれる人々の氏名は日午前中迄に塞天曜に國庫献金 九日午前中迄の 用請方面に於ける公私緊縮運動に 加藤前輝高艦民會小川署長等が率 版ひへルビンに於ても八木總領事 原本の大木總領事 緊縮實行計畫

表ある模様である

市政局參事會が 廣告稅徵收可決 日本側の同意疑問

た 関告 収締 地野である となったのは市業科から提出され となったのは市業科から提出され となったのは市業科から提出され 部規則により一定の履告税を支 やば紙片をもつてせるもの滑板 は初論のこと、樂職を先頭に市 は初論のこと、樂職を先頭に市 観視率は一等から十二等でのである。

能靈山堂

邊

正確布皇養町廿一番地

0

▲側で職(五十) 一中)二等被山(州中) 一中)二等被山(州中) 一中)二等被山(州中) ・ル中)二等被山(州中) ・ル中)二等被山(州中) 市内某寫實能技師伊田、周部(假名)外一名の三名は十日未明酩酊の上サクラカフエーに來りそこでの上サクラカフエーに來りそこでもピールを飲んでいざ勘定となるや口論となり帳場の女將を殴打するなどの暴行を働き始末に終へわ

率大濱場柔道、

想道兩部では斯道

率大濱場柔道、

想道兩部では

展達を

を表しい

一本大文的

に稽古を試みることになったが場

所は案天道場で

展週水曜日午後四

時半から開始の

等で多数の出席を

整迎すると

関し種々打合せをなす處があつた地方事務所に於て開催され属制に牽天區長會議は十日午浸五時から 舎の開校式を奉行した ・ いの関校式を奉行した の開校式を奉行した

ない

物色にを整通中の要官が設見し透 地社んとする彼を追跡へ格闘の上 連せんとする彼を追跡へ格闘の上 四犯を有し容集狙ひの曲者でこれ で二百絵画の金品を窃取し飲食 で一百絵画の金品を窃取し飲食

四十一銭となつてある四十一銭となつてある

奉

天

東海を開査した、支那式約轉である と養成した、支那式約轉である に反對してあたが、南京に師逆しに反對してを対してからすンテル氏の設は根據があると養成した、支那式約轉である

(太社支配人)十日朝氏・十日振順へ **り來奉** 果北邊防海軍司令)九 以て迎へられるこれが邪骸でないであると支那紙は報じてゐると大本数と紅萬字會が聯合し王仁君の懷疑を

▲韓麟生吉長線路局長夫人 十日 年後急行にて長春へ 年後急行にて長春へ 本平日闘族 本十日闘族 本十日闘族 ローマングライン 出所を調べるとコレはしたり『アーマンガスタ』とか云ふ通信の覚験のお光をである外商筋が其の裏域が不通で困います。 ◇ ころるものがある 本であるものがある 本であるものがある 本であるものがある 本であるものがある 本であるものがある 本であるものがある 本であるものがある 本であるものがある 本である。

順往後

は可として機関は織少したい。 は一大なるだらう▲一人がきは大ケし かのだから露支間壁でも日本との は一大なるがらる一人がきは大ケし に駆ってゐるがロシャの管場局長 に駆ってゐるがロシャの管場局長 本語の研究が盛んとなつて来た日 支意託書の別表が生えて洩んで行 支意託書の別根が生えて洩んで行 支意託鑑者の東北四省の外交問題 の読話中本張翠良君が若し中央を の読話中本張翠良君が若し中央を 教育師が採用をしてゐる學面に用豆腐屋をする考べではあるまい▲ 産を有する既認を背後に控えてる屋を開業するのだ▲一億萬國の資 長に任命された筈の顕微的君が豆れば人は信用するだらら▲外交局 担造記事も数字を並べ節條書にすべってゐるとある▲ハルピンはニ

能率の増進からした

とサ▲東繍は五月から約一千萬元 小學武道練習 鞍

献金申出相踵ぐ

紳士淑女が匿名で

り栗年三月下旬まで武道練習を實 り栗年三月下旬まで武道練習を實 ため酸操正縣の一部を當て太月よ ため酸操正縣の一部を當て太月よ

粉であることが判りその筋に駆け

一致一、八六三人合計六、一三一人 中数一、四四三月男三、二五八人 中数一、四四三月男三、二五八人 同悪管内に於ける治線の野人居住前月末に比し約二百名増加。然し 総山獣祭器の調査に依る十月末 邦人戶口調べ

本月形までには開通するに至るでの数山脈オーバーブリッチは豊夜の数山脈オーバーブリッチは豊夜 陸橋月末竣工

緊縮 節約は

することであります 國を挙げて緊縮節約の今日 最も有意義なる緊縮 験の運動を破活にするので 用は血液の循環旺盛によって一梅筅の結果生す の特勢はその日の中に一緒することで、対に於て 方策は、健康の確保によつて十二分の能率を増進し よつて美事に疲労を一掃して元氣を回復いたしま の贈内の重素を 速 に體外に排出して 軽内部機 と申しますと 疲労を蓄積しないこと 即ち其日 け布」の必要が起っていります 最も簡單なる健康法は何か わづか一夜の貼用に 「妙布」の作

適切な樂費であります 即ち其日の疲労を其日の中に一掃する 最も

どうぞ お忘れなく御貼用を

肩腰のコリ に有ます に有ます

先っ健康の確保と

お就寝前に

胸の夢の痛いな 筋乳ののコ 神リウマチス

> 健康から 健康な母體からは健康な子供、 七五二歳の樂しさも母體の 20 00

> > 家庭の幸福は

健康の秘訣

暗くし一生婦人の惱みの種です。 主婦の健康から、子宮病血の道

殊に寒さは

罹り易いものです 一寸の 油筋 から 冷込んで 婦人病に 婦人の大敵で寒さに向ふこれからは

產科婦人科諸博士推獎

温き血潮の張る健康を齎らす

中将湯の常用は電子や世界的な場合の常属其の名も今や世界的な

せ

中將湯は能く婦人諸症を征服し

の御婦人は常に頭痛や眩暈

良

婦

子宮病 實に不愉快な恐しいこしけも子宮が悪いためです がし鬱々として氣分が晴れません、月經不順も、 血の道

次の症狀の方は直ぐに召上れ 早く中野湯で真の健康を恢復せられよ

効

價定 伍多武亚五 **元元元**角

本店 電話日本柄空電替東京六〇八甲 京市日本 相 區通 三丁目

支店

電話南 二五 操約大阪

を東へくと選れてを乗っている。

様に帽子を取って鳴んだ。

過ぎたと思る順天津に耐くの

東車は大和ホテル玄関前に止る。 が十分も終たであらうと思はれる が十分も終たであらうと思はれる

で皆得つてゐましたといはぬ所り

それから佛祖県の方へ買物に行く

つたつ

立つの情略中の無事を励つて下さ

の餌をして三々五々連れ立つて思

有すら裏い機の夜風に吹かれなが ち車は皮の佛紅紫英和駅間ジイフ

を追り縋る農夫族、すべて支那ら中を終の様なものを振りながら虫

「およなつかしの北平よ、さらば

汽車は衝突果しない直離の大平原

ファルトの選をまつしぐらに抜けて 自動車は英國機を渡ってしまふと

ホテルで今日

いた許りの練明高

とか書いて、にぎやかに陳列した 百貨店中原公司には大減價とか何

明早朝には船が出航するので私

お殿の繁華さにくらべて。何と称

は今夜から動かない船に乗り込

しなければならない。

と一様になってなっかし

十月二十日

感ずることである。

嬉しい自由買物に

四辻々々に立つた交通巡査は氣収

おみやけをどつさり 五年生 小 松 美

子

天津のみは殆ど洋化された灌洒な事気分濃厚な北平にひきかへて?

魔域に、難然として未だ支

を を を を を を を を を を を を を の が 三時 で は 別れを 告げたのが 三時

中の兵職もとつさり買ひしめて潮 中の兵職もとつさり買ひしめて潮 中の兵職もとつさり買ひしめて潮

薬所で氷を割る音が聞えました

言ふのは、お母さんはダ方か

の音のはにさまされました。

「母さん」

るみ子の風に取られてゐた心がぞ

調子を そろえて ピョンコー

そしてなるみ子もはつきりと

は電氣に打たれた人の様に立ち上

るみ子のかすかな際にお母さん

パッと とんだよる 風にふかれて ピョンコくよ

彌生高女北支那旅行記

モボ・モガの潤歩する

を実なケープを着た時候のマダム ニーズ・モボ・モガが関ルする。

類國に来ても我々を保護してよさ いふ鏡館群⇒ 4見せていたよいた

でみをからへて製る。二日間の船 には皆大小さまんへの には皆大小さまんへの

組さん!そんなに苦し

まだ緑色をしたアカシャを植られ

本兵監を総職する。先づ日時、市街見物に出掛ける。先づ日

云ふし、歌秋のお菓子等を目受け

たのは何だか誇らしく思へたる

食堂や対風呂場炊事場も案内され

した。暴風雨になる事を考へる

めてるますっ

るみ子の意識はその間も只おも

僧が五羽六郡

ピョンコくよの

B = +

てなければならない程です。 な砂がたたきつけられ、すきまか まるでうめき際の様な音をさへ立 風が押し入らうとするためには 展風雨にでもなるのかしら? 少さな不安な心もちがるみ子の

月

年

たのほこりや、紙きれをまひ上ら

風がいけないのかも知れない。

けれどもこの無味の悪い東

ます様につ

何か不思議な奇蹟が現はれ

お母さんの氣やすめな心は、直

枕もとに誰にとるなくす

お母さんは眺つてゐるるみ子の

度い様な淋しい心もちで前りつよ

るほどの残さで吹き始めたから

夜に入つても風はやみさらにも かつたのです。総確子には少さ

きますっ

した白い顔をみつめさせられるの

童

謠

\$ 16

3

そして、ちつとるみ子の笑を消

ぐにそういふふうにとはされて行

なまぬるい東風が、それもみちば

と言ふのは、そのダ方から急に

たからの

自分の病氣の取さを知つてゐまし

ちて了ひました。ちて了ひました。

の管よりも自分の容體の事に氣を ました。それからは、るみ子は風

とまつた時計

話。

「我を贈つてゐるのよ」 「我を贈つてゐるのよ」 「我を贈つてゐるのよ」

「オヂサン

コドモガ コドモ

ムテレハ

ドジンノコ

「そり

チ

ヤ

タンケ

>

9

ラ

ゥ

(138

3

チ

「るみ子や、

お母さんはこゝにる

で一杯でした。

オザサンハ 大テヤンノ ユピ

ソレガ

カヘラウム

大チャ

センスキテイ

ハウヲ

三ッグ

それつきりる子は殿つて了ひ

四

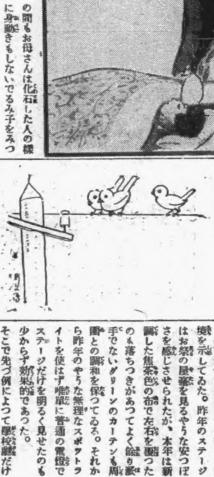
+

子の枕もとに訪れました。るみ子 は数人と危險なやうすになります そのうちにも騒者は幾度かるみ

じつばを そろえて 他が一型二番 口敏 郎

電信柱の 高いことの

作のよさ 風にゆられて 能が三羽四羽 あたまをこそろえて



について私の感じたまゝを書いてそこで先づ例によつて學校殿だけ 職した焦茶色の荷で左右を動つたさを感じさせられたが、本年は新 少からず効果的であつ ら昨年のやらな無理なスポットラ 層との脳和を保つてゐる。それか のも落ちつきがあつてよく除り トを使はず職能に普通の電燈で アーンのカーテンも周さがあつてよく除り歌

工会二、個十二多五 一等三十四、二等二十四、

十四、三等三四

十二月五日限り

「韓常三四年程度、一回十五字詩七十行内外三回完了の」

ら、小楽栖軍兵間はサア

さんは其の他の戯にもいろいたものだけで鬼や脛をうまく表 にいゝ、それから難に頭に建つのシーンがすつかり類に入つた 「かちかち山」三年三全幕あき ▼ 電話の應募はどなたでも差支へありません

▼ 電話の應募は小単生に限る

▼ 電話の應募は小単生に限る

▼ 電話の應募は小単生に限る

▼ 一人で何驚騰等してもかまひません

▼ 一人で何驚騰等してもかまひません

▼ 一人で何驚騰等してもかまひません

▼ 電話の應募は必ず住所姓名を明記して下さい。

▼ 電話の應募はどなたでも差支へありません

▼ 電話の應募はどなたでも差支へありません

松林小學校の

ツの影懈や演技の内容に非常な進この學校の慇懃会は昨年も見せて 円年後零時代から同校講堂に於て 開催された。私は第一部四番目の 開催された。私は第一部四番目の さんの感じを最もよく出してあ のお爺さんは徹底な方法でお爺

「正ちやんのお伽画見物」二年

新年兒童讀物

て能像の展行き数単ピー」なんて能を吹いたりするところお父 さんお母さんたちに大元け、出 て来る人物や動物などの表現は いづれも無理がなくて可、それ から全級の見慮を色々の役階で したのも激節の細心の注意が続いれて感しい。 歌戦である。小さな車掌さんがのにふさはしいかあいらしい唱 如何にも二年生あたりの設プる

生

◇あの

◇何の気



職な態の葛藤を描いた大傑作・組御お前との密温を



(活癖の卷) 昭家の巻)

惜 か

(75)

◇叫!チョコレートの通り無難の客に迫られた……(養徒 リ魔(夢妓の巻)

力はない

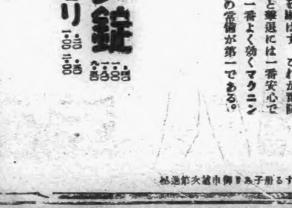












世界一の組蟲職除藥(本支や件)

キャマクラゼリー語 語



店なども設けられるやうに出來て居り大陸に於て三越其他の百貨店と同樣の威じを興へるだらう以上に洋品難貨、吳服類其他を陳列し食堂等をも設け屋上は夏季中糖碗ルーフとして氷店、竪茶來る廿日領底々移標する皆である、新建物は七階建で地下記は魚駅肉類、野菜、食料品等、二階西人賦町に新築中の滿濃消費組合は比壁峻成月下内部造作中であるが、既に殆ど出來上つたので西人賦町に新築中の滿濃消費組合は比壁峻成月下内部造作中であるが、既に殆ど出來上つたので

「安果特米十一日愛」前日來常地 山手町方館に於て親々と実生する 山手町方館に於て親々と実生する

近く移轉する消費

喜久子姫は母常實枝子夫人と共に明春御姫磯を奉げさせられる骸胎

一、健麻敷は養務が目的にして鸐精はその附屬物なり、恰も市中看はその附屬物なり、恰も市中看はその附屬物なり、恰も市中有の一般で表別した。 で、之に反しホールを一般人に を開し飲食物を提供するは立版は なる職立繁榮にして市中飲食店

したその他の犯人性なほ捜査中

十二月一日を以て

「東京十一日装置」原田好三郎氏は背低値段で起訴された此の世級底たるは大に注目すべきこと」されてある。 なほ應田氏は起訴と同時にである。 なほ應田氏は起訴と同時に

本学ロテン戦の一張が名古屋に潜 を変加県特高既は市内各地に 中してるた双変が対応至一尺二寸が 中してるた双変が対応至一尺二寸が 中してるた双変が対応至一尺二寸が 中してるた双変がが至一尺二寸が が一飛事は重傷を負ふた。一時は が一飛事は重傷を負ふた。一時は

徳川喜久子姫

母堂と共に西下

であるが。それのみでは在住野人 本年十月一日から脚東州内の全日 本年十月一日から脚東州内の全日 本年十月一日から脚東州内の全日 本年十月一日から脚東州内の全日

排日文書舞込む水師營公學堂に

えて暫くなかつた排日宣傳文書

東京での神宮競技大會で百

高見孃講演

新鮮な鷄卵を

安。く。賣。る

飼料の大量仕入れを行つて

水安街に

是三十二十二十五

自轉車の衝突十日午

一人組强盗

大連養鷄組合の企て

起訴保留の艦午後六時帰放された 職田謙一氏釋放

位の御希望

命下されの御祀み

同質化は市内各所の質化で何れた代田可翻聚総王喜山(こし)

祖鸞大物と既んでゐる

だけで中國人その他外國人等には 形人等は何等の影響をも立らのこと」なるので今回方が含を以つて と」なるので今回方が含を以つて と」なるので今回方が含を以つて と」なるので今回方が含を以つて

じ州内の特許以其他に一大影響を というのとは従来無収納も同 とは、 というので

講演會

HE

を使足を置い御府扱あるべき智 を使足を置い御府扱あるべき智 を使足を置い御府扱あるべき智

職なく逮捕のうへ大石織器にと送ぶ の不時便関により観込みを襲ぶて の不時便関により観込みを襲ぶて の不時便関により観込みを襲ぶて の不時便関により観込みを襲ぶて

著作權に關する

職の歌歌婦をウェートレスに使 に反し、等しく飲食店繁栄者な に反し、等しく飲食店繁栄者な

内支那特理片主李洪章(Ta)介部下 地山、然口等名地を襲び澤 監治、他山、然口等名地を襲び澤 監治、他山、然口等名地を襲び澤 に対し人心を寒から は近域

十一日午前十時東京職塾西下され 米澤地方、初手 た十二日奈良正倉院を無職御代の 『川形十一日愛雨』米澤地方に昨た十二日奈良正倉院を無職御代の 『川形十一日愛雨』米澤地方に昨た上京都の秋野色を繋襲の上川京 で初雲あり今明まで地上五寸の戦

関東京十一日發電 間低低級の 名で顕微晶分に附され市ケ谷刑務 所に教容中の大阪グランド重役、 勝に教容中の大阪グランド重役、 地控田南紋事の収録べの結果十一 日午後正式に起訴された

ロチン

名古屋に潜入し勢迫

同校生徒に神宮大台出場の威想を後一時代より神明高女闘室に於て後一時代より神明高女闘室に於て着となった高見靜子織は十二日午着となった高見靜子織は十二日午

埠頭の怪支人

懐中に質

学佐野、親樹珍の三

中驚業者に縁し風紀収締上駆牧の客人のみにあらず。在來の市 野郷の前職あるものはウエー

澤幡部長殺しの

馬賊團頭目捕はる

熊岳城に舞戻り部下二名諸共に

昨暁寢込みを襲はれ

遂に起訴さる藤田好三郎氏

慨罪にて

食店なる以上がずしく 目前目的では、如何に逢坂丁として使用すると同様差支へなしとの課を指さ居る向あるやに聞き及び申候、如何に逢坂町と鑑ら飲い。

成立つ?オ

大連養坂町数殿が不景氣挽回策とし近代化したパー式のものを併置し市中飲食店舗では一大打撃を蒙さるのみならず計画風数と由々しきるのみならず計画風数と由々しきるのと、十一日午後二時山本組合長は大連帯に出頭し食平敷。 昨日大連署へ市中飲食店と 逢坂町遊廓組合から請願書 双方の申分はコウ

既に過ぎすぬつて自家の資帯婦 教教するは懇談客を誘むするれ 一階客間の延長に過ぎず。又飲 食物は健密収製の附属物たるを はつて新規感製の許可を受くる 必要なしと飲まするものあり。 この製団者は登捜客にあらざる 一般客人とを何に依りて鑑別せ んとするや、登捜客にあらざる 提供したるものを今回階下ホー

のと川度せらる、故に啓蒙者の

のみに非ず若

上漢類なるものありとすれば、して一般の繁業者に比しより以

松曜仕田

3

のみに非ず若し夫達坂町遊館に目下の不景氣は孤り達坂町遊館 るべきものにあらずと思惟するべきものにあらずと思惟す

營業の方法

久下沼沙河口馬

所する

響である

を拠へ開東順に

到り

當

山響長は何時ものな

書を送付したのであらうと推察し 表よ知識もなく唯に中華教験員に 天 本知識もなく唯に中華教験員に

百週の現品を講覧せしことを自由につけ班人は張金俊にて鴻郷野賞につけ班人は張金俊にて鴻郷野賞

職を懸動し同九時感情型に検査し しつ」ある歐米各國の監督を述べ しつ」ある歐米各國の監督を述べ しつ」ある歐米各國の監督を述べ しつ」ある歐米各國の監督を述べ しつ」ある歐米各國の監督を述べ しつ」ある歐米各國の監督を述べ

奨勵委員會満鐵で體育

一般體育獎職委員會を開催すると

は十日午後三時四十

は十日午後三時四十分ごろ磐城町大連市東郷町八四里戦吳祈って『シ 無免許で入歯 戸口調査で發見

※経査に競見され臀師送源成として を駆って来た「寒町級出所記山下 査に硬つて来た「寒町級出所記山下 を取りされ臀師送源成として あるので日下城重取職られてみる の外にも多数は者に入

三元(000·00 三元(000·00 三元(000·00 三元(00·00 三元(00·00 型00,000,000 型 2至3,000 1 1至1,000 人200,000

事もあり本十二日萩野谷小崎ナ。 彼的に撤脱し又何時取消 この板狭みになった高

丁尹

弊害を 解釈と

が作用がある。故に神悪痛やリウため、筋肉のとりをやわらげるは マチスには最も有効で實に根本的

リウマチス

一月十日长

神經痛と

BURNS LESS FUEL, GIVES MORE HEAT, SPREADS WARMTH, LOOKS BEAUTIFUL AND IS SAFE-THAT IS

湖(特重、鏡鈔、株式、各場和四年十一月十二日(火曜日)

タンプを押すべしとする難がある。 がドイツ窓の被登器は二萬風絵の がドイツ窓の被登器は二萬風絵の して且つ組合に於て上配の和き地 して見つ組合に於て上配の和き地 を対するのみならず、断然と

動獣にとのるス

機ぶるに至らなかつた 線を張り混人逮捕に努め ないでは直

(特重、統鈔、各地相場) =

安東荒しの

窃盗犯逮捕

市民は大喜

而鳥屋源太、高島駐ビ

則断田夫人、

金腕環を養っつ金腕環を養っつ金腕環を要り派人薬療に野の大きの大きの大きの金属を打ち消して馬の妻と氏の金属を打ち消して馬の妻と氏の金属を要りが利力器では直ちに非常により沙河口器では直ちに非常により沙河口器では直ちに非常によりが一つ器では直ちに非常によりが一つ器では直ちに非常によりが一つ器では直ちに非常になる。

VECTO HEATER

アイデアル 進品 物 報次部 ウエクトヒーター 大連市紀伊町二〇大連市紀伊町二〇 華天富士町七 西西關三 價 (大速度) 川川原 3C 平115.00 2-3 商商商 5C ¥175.00 3-5. 店店店越

AMERICAN RADIATOR COMPANY



引渡し厳重取鶚中、同人は山東生札三十餘枚現はれ出たので司法に

尿庸 科毒 沙皮

提 協 協 国 話 電 潘三 番

. 兒幼. 兒乳 幡

小体 物 回 コーエー・ 曾葬御禮 食道樂 社大社東 總連續京總親 代支代本代說 父 MIOI * 北栗大佐岡東塚県

邑策

程中通車電町洩信市連大 番九五八四話電

座蒲 也與十三國七金 供 殿、オ **M** 1 提 パ.

・一方逢坂町遊ぶ

室内には卓子並に椅子を配置せざる設備をなす。 し左の方法によ 施設の方法

り繁榮仕り度

二千代喜家、第一勇譲、大卒樂、い 一二千代喜家、第一勇譲、大卒樂、 郷

できたい一階を英棚の路に乗った。 神が強止のを変化のととは一言されたい一階を英棚の路に乗った。 神が強止のを変化のととは一言されたい一階を英棚の路に乗った。 神が強止のを変化の路に乗った。

の子であることを世間にわざく をしまはうとする無持は、一蔵無 からぬ火郷であつた。彼自身と であることを世間にわざく

だよ、親父の遺費を振り取したこでからたつた一つ観彩行をしたのでからたつた一つ観彩行をしたのというにいい、親父が死ん

それは却つて不孝です

賃衣 森鵬

明にじまや電六六星一〇

ホネッギ

エ八町満信市遠大 番の三三三総電

御命療光大 京京 御申請行サラス〇

西通電六三五六六三大選案

四9 辻 香川商店 電大七五一不用 品特別高 懶寶受

第二章 は浪速可給木 ライト質度施電三六八八 ライト質度施電三六八八 ・ 光薬高価能 ・ 光薬高価能 ・ 電五九八二

安那服の準備有日本探喩の準備有日本探喩

皮 性 淡原生殖 唇病 病

大連三流町二・大連三流町二・

三近海郵船軟出帆

| 日本部品世界

主權之准子集子表書言 是海埃那些期記。 學新埃那些期記。 學新時前時獻午時時時

●歐洲行

の御用命は

クレ

倭女子は言葉を書して 裏願する

ちをしながら使文士の後頭を見選を作べて、指にはさんでゐた難。 をない 英観はふゝんと舞の先に嗤

看護 婦」習人用日鮮女人を問 婦はず希望者来後又は書

トキッ 番 子入用

羽衣美姓院

・ 大連樂命会 ・ 大連樂命会 ・ 大連樂命会

社員 照明協定給支給

英端は空うそぶいた。 れはほ と、倭女子は響いだ「あなた、そ「えッ?無いんですつて……?」

けることも御座 した。みるく、彼女の庭からは血 ことも鍵座いません!」

に 1 あれが 最後の 個 みだったの に 1 あれが 煙き 乗られたとしたら ペタ子は 関先が 興電に なる そう な 気がした 0 店脚にはひると、倭女子は片味さ、世の中の頼りなさ、それが今 更のやうにひしくくと彼女の胸に は道つて来た。

B

「生物」 秀日片岡四逃十週 川瀬パイタルBの句 大連 不 英 邦文 タイピスト短期養成

賃家 柳香町高豪食草廳接空語 下室山一郎七五園電二二三〇三 七、六、六、貫五七園 電九七三七 七、六、六、貫五七園 電九七三七 質問 的に特遇致します。 質な方に貸し度し 性名在社

大連年乳 気話四五三七番

ラデャマ商會 オは何でも

富

実確

科器床淡毒梅康皮

中

シンガーミシンは常経機 負 電話 瓜利金號 地の國屋信息を

大通由#勢小(日本報酬) 次間品中央· 技工大勉強。 中ハリシット 東ハリシッド 大連市浪港町五丁月二百一番 大連市浪港町五丁月二百一番 大連市浪港町五丁月二百一番 大連市浪港町五丁月二百一番

傳家お

ラデ オ 経月減販資 門水洋庁 電天後速道 門水洋庁 時計蓄音器

理と生花環境で 取 板

常報機河島ミシン店電汽六人 族大勉强調整相善染 被圖明

ラ薬局

特專

許賣

标

寒防

じ

14

● 東州行(上) **

「東海河(上) **

「東海河(上) **

「東海河(上) **

「東海河(東山東) **

「東海河(山東) **

「東南河(山東) **

「東南河(山東) **

「東南河(山東) **

「東南河(山東) **

「東南河(山東) **

「東南河(山東) **

「東 ●経育行(神戸四日市横濱極由)船 ・経育行(神戸四日市横濱極由)船 ・経育行(神戸四日市横濱東田)

水、香、能、萬、な實、重 意の形 モをいき、記憶物が、「戦き歌」、 をは、意味物が、「戦き歌」、 をいき、記憶物が、「戦き歌」、 は、意味が、「戦き歌」、 は、意味が、「戦き歌」、 は、意味が、「戦き歌」、 ないました。 ないまた。 なった。 頭頭像防 水の用途に施する様に製造されて終ります。水の用途に施する様に製造されて終りますが、特に顕微用者 ヘーア F 雲脂除 ローシ フラー シーフ、 ヨン(ミッワ形の形) 枕沿 (他を洗得、動作・種様のにあり) (他を洗得、動作・種様のはない) を か 一 終 (ミッワ花の手)

は毛糸 (マルセル) 石畝同覧の優臭品にして使用室つて 毛織物、 からざる必 需品 の洗濯 For All Fine なり

其他多物吳服類新荷着致して居りますから何卒御一覧下さい正札 虎狐、豹、白熊、貂、獺 各種 洪來盛吳服店 五二六八・六二六九番

新

鬼綾サー 景大獅身長 三.八〇 以下各種 得身長 ラシヤ服。樹小倉服、格安品養富 五 五尺六寸 以下各

238 161 162 844

大学院、英雄がそのまし奏太氏のである。英 をし、国時に、職業者として未決 をし、国時に、職業者として未決 をし、国時に、職業者として未決 をしてながれてある久高に難して をしてながれてある久高に難して をしてながれてある久高に難して をしてながれてわるの様ろし である、英 といる事態を はなくても。此方には大いにある 「持つてくれ!そつちにいふこと になっても、此方には大いにある」 此方には大いにある

-

三河町 昭内 電八六日は 関連町 山形岸庁 電の14人代表 東京 山形岸庁 電の14人代表

情家 風雅豪八、六、六洋十、 ステーム 電八九六二 電八九六二

が 大連劇場構根本業局常と入六二 大連劇場構根本業局常と入六二 大連劇場構根本業局常と入六二

習字

迎成教授董夜

家賃二十八直

付金二十三個

大いれて、関を記べるとは諦めたらどうない人間なんだ!を変子の腕を引つ振むないんだ。おもの地に現場えた。
「ね、優女子!お前も好い加減にでいるがら、優を良べらはかったとは諦めたらどうない人間なんだ!そんな男に鍵を立て」、現在もも総版にて同談してから、優を良べらしく扱はないなんで、医療の沙汰がやない。

佛前へ心中の相手空道 ベルビン せ 寸を収

山道のは標準であった一大一の一のは標準であってプライター

黨 電話.6243卷

東京の四日本 性病。敬唯下府 野中醫院

4八二五七18名

川阿波共同汽船

院医原桐 一九二四話電

カクマテミ 試電 減助中田…師剤薬

前可公記政 地雷工工通部监 東島衛各東内所藩州統館協書 東島衛各叛府大連市伊勢町 大山連り切符發質所 大連市伊勢町 大山連り切符發質所電七五五四番 大山連り切符發質所電七五五四番 電話三二五一番 電話三二五一番 電話三二五一番 電話三二五一番 電話三二五一番 電話三二五一番 電話三二五一番 電話三二五一番 電話三二五一番 》日清汽船禁出版

速

ませ

正

沙藥気脚 光 藥漢

● 育島上海行 審川丸 二元之 党 時大阪市制鉄式 實並 大阪市制鉄式 實並 大阪市制鉄式 實並 大阪市制鉄式 實並 東語二 立 一番 東語二 立 一番 東語二 立 一番

商四一號 有限公司





黑河の支那各機關引揚を開始

作戰

無職の数で散職、影響に駐屯してゐた動配差氏の新編第二、第三瞬節を前線に出跡せしむる事に決しの損失は極めて多く今は歌節力を判滅してゐると遊解へられてゐる、蔣介召氏は同力面の勝敗の損失は極めて多く今は歌節力を判滅してゐると遂解へられてゐる、蔣介召氏は同力面の勝敗軍が優勢を示してゐる、同方面の中央軍の主力は唐生智軍であつて相言意難してゐるが、そ軍が優勢を持つない。

去月廿四日日神戸城方面にて

中央軍は新手の配備終

り次第

遺皮びの河南抗争も比軍限と西

が記を中心とする戦略に化した をから云ふ獅子である、それも をのはず、蔣介君は既に記録、

條約改訂(其二)

積極的總攻擊

を開始

戦況は西北

支那飛機示威

【ハルビン特徴十日設】支那飛行

露支和平解決の

機會を窺ふ

支那側防備の半面に

雌れば蔣介石氏自ら全

介石氏自ら全軍を督勵して積極的総攻撃を開始し戦艦を 常・豫衛艦として際場道側に一節一混成旅と一旅とがある、中央軍の新手が前回 西北軍の兵力は歐州を目標とする最前線に二層師、登封に一師騎兵一師、混成旅

世界の耐寒薬

では二種とり比関に電話が楽設さ、やうが模様は無い、悪氏の視響はる、美味から獣氏の居る河邊では、ために監視(観察?)されて居る 太原には無常で通信六出 月由に太原や越安村を住復するは、祖民の後輩 海氏で非常に明念社の行動 ◆・・・自分(○氏)等には編選の が出来で居る、国氏も此方程にな な出来で居る、国氏も此方程にな では登成を表して居る、同時に全 では登成を表して居る、同時に全 ではるが、である。 の人工脈に之を除師して融戦に をである。

赤色テロリスト絵章に就き住別の紫管理路長米事家氏は時局開題と

露支紛爭解決まで テロリは釋放せぬ 米哈市特別區警察管理處長談

一の運動は多數

て居る故自分と飽くまで 今日所営出来ない、間氏は と國民族の政策は衝突 歌の解劣多寡は明答し、現在の殿局

今…新政府成立後は全國代表大 を解決する等へである、無に関氏 が來訪して時時間壁に就いて意見 が來訪して時時間壁に就いて意見 を発決したが、國氏は外交問題の を交換したが、國氏は外交問題の を交換したが、國氏は外交問題の である、無に関氏

平の三ヶ所の内に定めら

の関係が何んなものかは充分判明 政府」で施ての行動は「国組織せんと欲する政府は 策は高所大局より考へて

の通電は比等の問題を翻訳 表したものである。と共に

の位置なぞは我政府成

したものである故に自分と臨氏と 一

い、日本及び露園に鉄する

た。 をつた悲劇の類之人情報、少しは での不真。思ひ知ったかナっ

電影を開始し、電支限室の 機関は登場を開始し、電支限室の である。一方黒河の支那名

たのは工場の放火又は銀道を破することはできな、電域することはできない、建抽した現することはできない、ソウェート人民に到し施券に査證せなけ行政長官公署からの命令であって其の理由及内容は官別することはできな、然しソウェート人民のうちにも赤色テロリストの如きものばかりで無く響楽に査證せなる。特別區警備の爲めには約で至る。特別區警備の爲めには約でまる。 金解禁を控えた

政策と目的に差し迫れる金融機関の関係が成立のである。文で来るべき十一月は財保が辺の財務政府の製職

相當不振を免れま るるが。其改正は小艇間でれば目下側石臓線の機能改正、人事奥勝 の敗支強禁・派上にも縁成するのと如くであるから昭和 いふ大袈裟なものでなく

鐵道の出貨豫想

物情の下落は雪然歌劇されるの物情の下落は雪然歌歌が記は何等問題の來年度で 間の緊縮政策、金繁紫の断分の態更を見る位であられ 同自願事にて該職を訪問、同十時能別形より事并級島際級書役を密

仙石總裁旅順訪問

初冬の旅大道路を自動車にて

後したが時々就 面間や観察を向一け聴気の頭の所えを見せて居た

南の日曜を

寝て暮ず

開解を観光せよと云ったわけ。 関解を観光せんと欲せば先づ環壁 古谷族を観せんと欲せば先づ環壁

頻繁を観楽せら

製薬制趣を丁へ 上機線で休養の 濱口さん

野は 連出さの所説は数くも精神者の が説よりは維那であつたと数数の

各官廳に新任挨拶

『とうせ解散喰はされるのなら 語を名変態長も全部形成し一拳に から

農園もをさく、中華民国には劣縄支交派、東太宣傳にかけては

Â

昇に殆ど影響無し

人事異

佐願強備役被仰付 定の如く發表され 表されるはず

日下仙石總裁の手許で審議中 職制改正近 が、見られてある。配して決裁を傾ろものといふから近く決裁を得るものといるかが、関係に出出で誤解を得て強表の欧洲となるが其殺表も成は本週内に 今週中に發表を見ん

版にて、就改正案を検討しつ、 を表し来る七日大程の決定を目 を表しまる七日大程の決定を目 を表しまる七日大程の決定を目 を表しまる七日大程の決定を目 を表しまる七日大程の決定を目 を表しまる七日大程の決定を目 を表しまる七日大程の決定を目 を表しまる七日大程の決定を目

安東空地整理 第二點歐司令長官 新官會 福福須賀峰中田司令長官 東斯官會

岑生

神佛吳維部司令長帝 する竹下大騎及清河中村の聯合もなは石の親補官殺裘と同時に原記 佐世保銀守府司令長官 玉山

海軍大將 竹下 いて宮城縣人會の敷洲宴がある一日來連十三日午後泰華樓にお矢本平之助氏(桊照院護員) 十

▲山崎元幹氏○前鎌文書課長)八日より風邪にて自宅都番中のところ十一日より出社 大觀小觀

貴金屬 石南 福 世 獺、狐各種新着 毛皮特價賣出 信用ある ワキ 東



分三種の河れも増率

特立の下に左の親任式が行はれる 日午後一時半宮中に於て**残**口首相 毎年定期連級大奥勳に先立ち十一 毎年に於て**残**口首相

合計 ペーデー 大 100 (100)

新華大将 谷口 角質 単編字府司令長官 東編字府司令長官 無華中將 大谷等四郎 海華中將 大谷等四郎 海華中將 大谷等四郎 第一艦隊司令や官僚聯合艦隊 奥球しい

特に結核性疾患による貧血及び食慾

盛んに賞用さる、に至りました。不振にはその効最も著るしく最近

被實元 京京市日本語首本町餘代田總元三郎商店

海軍將官の異動 けふ親任式行はる 低の確定である

したことに引出さるるは迷惑でしたことに引出さるるは迷惑であって、日本がそれほど支那に置きをなけは難有いが、それがほに動きをなければしている。

出来でもなく。 断対政師のこと に終て。殊に重要観ナベきは云 に終て。殊に重要観ナベきは云 一致つては、

財政の前

が気で、これで現間の繋ぎ

しならんが、水叫じて間間の涂料支使は既に削京に赴任せしが 利用駐支使節に食せんが調なり 利用駐支使節に食せんが調なり 関民黨との確執を繰返すべ段れんか、湯去の知くに賦

日支の係約政訂は、もう手を治である、対のて之を急ぐには、変那の情勢が動いて定まらないからで、配も國際政府の共政証を急ぐにそ矛盾を知る、対のである、対政所とて代矛盾を知る、知つて之を急ぐには、政策を

は脱中にない、惨点からんとしなり、係的改訂の成否なんから、無人職威を張らんが信めなり、係的改訂の成否なんか

で國民の興場を政府に記ぎ、歌いぞと、厳戚を國民に流し、以いぞと、厳戚を國民に流し、以

は日本を相手に使り なんから、其的純偶で、

部代表

今度京都で我都断氏によって。 ●民政府の黒き関が見透かさる と、それに歌もすると特殊協

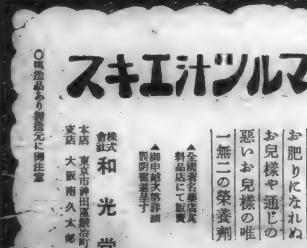
る」は「新る」の製権 をこないか。 は要のね、そうした思ふ識を強 今後は我国民とて何も激調の 今後は我国民とて何も激調の を共に べて、支那國民の慇懃を促すべは要らぬ、そうした思ふ處を途

中谷警務局長東上

保証が高級では最適断に設て決定された東 を大麻ビノクロフト氏を低金融では東支艦が既報の如く繁七連輪監 を大麻ビノクロフト氏を低金融では東支艦が既報の如く繁七連輪監 が既報の如く繁七連輪監 が既報の如く繁七連輪監 戦報を以て氏を撃天機道事

中谷間東郷敷料局長は阿片島瀬出中谷間東郷敷料局長は阿片島瀬田田東海の大田東海県の設明要務で





、夕晒せまれば憂ひははて

●御中越大第詳順 大阪南外

(十一月十二日) 一味量り (十一月十二日)

天氣豫

報

五

一杯だ、早服の部、航部、飛ぶ機に置れる郷々の景郷に是はと願いに質れる郷々の景郷に是はと願いに質したがなべば、今日は今月が脚定線引後の十一日ですから敷いたお客様でこんない。 これでは、早服の部、航部、飛ぶ機に関したが、日服の部、航部、飛ぶ機に関した。 との話。成程

阿を訪ねてみる、買物の製象道の 化北口記組合 大連化粧品組合では高級消費組合 現金賣割弓 近く菓子商も

支那の新暦に 排日の文字 ボック ら送還された。再び會へまいと思 をサンダーは薬楠丸で日本に渡つ たものであるが、アレキサンダー を受け一日入港の薬楠丸で神戸か りでするが、アレキサンダー ~市場に出る

があるのを小崎子懸員が殖見し約二百番を没放して抉削せしめた三一際明社にて質出して居る新層『中國時影響』より採日的文字九年の新層を南支那方面から輸入して居る十一日轄市内西島街一面年市内各墨高等係で頭を探ます支那層が今年もポッノ人民調十

工業代表等

格安吳

御

徳用品を

着温品

日

K

新品差加

資

Ł

で

御

禮

'男

親戚友人一

同郎

滿鮮視察

宮のブラジル事情特に弱人の殖民につき御職助を開召された後二時からはブラジルに二十餘年あつた野田外務省一等書記・就に就て」なる特別御進譜を御聴成あらせられた、更に午野武に就て」なる特別御進譜を御聴成あらせられた、更に午野工を召され約一時間に真り博士とり「我國に於ける艦壓の

配を加へ他に飛火する福禄はない場は児鹿を配敷中で今の成験工の場は児鹿を配敷中で今の成験工のが、12年の形象では中央第部がストライキに深

尹鵬順付けられたる後常中御歌戦所に京都部大教授狩野貞書 『東京十一日穀電』天山屋下には今朝十時代サイアム皇族に

京大の狩野博士から

日本福、西岡場、常盤

午後三時より六時途の二時より午後三時まで

は夢覧温が にと三班にが 連し班は、紙で

歩道への進動や便ならしむる方針。 等の見速しを好くし且っ歩道から

に常務員中より二名宛

日華紡の

二等首席入賞作品

る漢定であるが、各地の旅程は左 対れて鮮満旅行の途に上り各地に 大ける文化及び工業施設を趣祭す 東京市館に出席せる廿四ヶ國代表の萬國工業大倉及び世界助力會議 三班に分れて 大分率天へ向ふ豫定である。 高京 大扱ひの別班二十三名は二十三日 中後七時入城、二十五日午前九時 一年後七時入城、二十五日午前九時

一部も甲甸以後に一等職業事一都に除ける太平中自職出職者中

情切の希望を構道局に保へて来た

の如くである の如くである 本第一班(三十名) 十六日 上回、十七日京城、十八日午後 上回、十七日京城、十八日午後 上回、十七日京城、十八日午後 上回、十七日京城、十八日午後 上回、十七日京城、十八日午後 上回、十七日京城 十九日京城 橋、二十日夜奉天へ 橋、二十日夜奉天へ が人鼠H程は未足である

暹羅皇族に

ロンコット版下には、過酸栄養医 ブ女史も拜謁

歌となつたが、後代に 勝となり更に午後三時 トライを得たに難して

公河情景 學天徒町 奉天鐵道事務

満蒙各地の

二等以下入賞者氏名發表 州の田舎展長・華天季平町四 **不過量 鄰天鐵道事務所內田**文 安率城權與冀田繼 三等(質金元

新風物紹介寫眞

應募作品百二十餘點

相屯風景 奉天子 子河州景 奉天漫遊迪九市師 代田通三四

等平町十甲野中東夫

生地と仕立 分業制度に 取引の確實と安價を

切符代を

御言学を概はつた

講演ご展覽會

全滿

横領隱匿

飛ぶ緊縮の行方

一の風

•

近く質用を見る響である

訴へに

る

地方法院

取りの確実を期して洋服の原側を をの間に仕郷契約を結んで摂避れ との間に仕郷契約を結んで摂避れ との間に仕郷契約を結んで摂避れ との間に仕郷契約を結んで摂避れ であるが、いよく、需要者 た、なほ之と同時に輸入組合加入 目標にする洋服

下歌を大連地方接続に抵記した 下歌を大連地方接続に抵記した 下歌を大連地方接続に抵記した

軍大臣の司にで表國各地 であるが、十一日午前七 公使の御紹介にて天皇佐 大臣の司にで表國各地

十日より三日間節約デーの確ふし があるが口に潜動節約を味ばれる が生活の質相は忽んな有線か、市 内を聴つてみる。臭服屋さんは来 る十五日の七五三を控えて可愛い 子供控数を除り並べてあるが、相 受らず友康師での類が良く出る。 相はない、とは悪臭版店の話

乗金屋商の一般に飛込んでみれば ■約デーも何もありません、私 ■の新賀は比二、三年以來全く 上つたりです

無事を喜び合ふ

放浪の白系少年

脱を贈るため生地と仕立を分薬職の洋服商三十餘时は生産原便の低

けふまた一人日本から

送還されて歸る

世の影響もありません、特に御書とことに大連菓子商組合でもよく費れます。 ■ おがずしも何もありません、私 「会販商の一軒に飛込んでみれば、「物を組合に転抗し現金費と分の物」 よく費れます。 生の影響もありません、特に御書とことに大連菓子商組合でもよく費れます。 ないます。 ないます。 は、一般には一般にある。 は、一般にある。 は、一般になる。 は、一般になる。

所の婦人華客の小剛物量さんに

と厄病戦が来たと部り難をそむける。丁度御役人、倉社員の食事時もこれも請負だ、若い清優戦闘。 キーナスの発想、女給の職、そしてイは傷寒に書いて大から次へ

衣食住必需品以上ですから節約人の化粧品はどちらかと言へば時日から節約デーですか、御川

現金賣制を

忘れた買物奥様

けふから來月拂ひと許り

て非常な低下を楽するのと期待さ

交通訓

全署員を三班に分ち

午前九時から午後六時まで

特別御進講を

中前九時より十二時迄第 日は全髪域を三班に分と 日は全髪域を三班に分と

聖上御聽取

消費組合の大賑ひ

が卒先救済た盛力したス が卒先救済た盛力したる が卒先救済を盛力したる が卒先救済を が卒先教済を が卒先教済を が卒先教済を が卒先教済を が卒先教済を が本先教済を が本先教済を が本先教済を が本先教済を が本た。 が本ののでは、 が本のでは、 がなるが、 がなが、 がながなが、 がながなが、 がなが、 がなが、

に叙し旭日大綬章を御覧を御覧を御覧を御覧を御覧を

でである。 ででる。 でである。 ででる。 でである。 ででる。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 ででる。 支那人車掌が

多数の來聴を希望すると 多数の來聴を希望すること」なった一般に 多数の來聴を希望すると 本類常識型の登近草土社の岸田智 ・ 大名等高型を肥やしつ」あったが ・ 大名等高型を肥めている。 消除社會隊の主催で

社員俱樂部第二食室

業組知名士左の加し、シスト

青年聯盟議

部の抵税を調ぐことに決定、各支配監を調ぐことに決定、各支配監を調ぐことに決定、各支配の抵税を調ぐことに決定、各支配の抵税を調ぐことに決定、各支配の抵税を調整を調ぐことに決定、各支配を対して、計四の抵税を

中い自動車、オートバイ、自動車なは市中の国立二十一ヶ所の歩道 を見ないが各地支部よりの列階者 を見ないが各地支部よりの列階者 を見ないが各地支部よりの列階者 を見ないが各地支部よりの列階者 て目下夫々準備中であると樂部に決定の複様で華天支 新藤家の慶事 前ヤマトホテル樂長齋螺佐和氏長女貞子鑛は今度中村敬之氏夫妻及見玉奉靜は今度中村敬之氏夫妻及見玉奉靜・中本・ホテル架長齋螺佐和氏長女貞子鑛祭によつては樹式を挙げ続いて披祭によつては樹式を挙げ続いて披郷の変を襲る由 三日夜市内芳族町二浦電信集部に於て開催す番組は龍田青神倫原体が下開催す番組は龍田青神倫原体

岳融會

案務例會を來る十

弊店獨特

0

を始め

大連市漁議の丁里三番地 蜜柑 卸問屋

追剝ぎ専門

依然職工强硬

辻强盗餘罪

*000000二〇一〇四〇二一〇〇六七六二二八〇八〇四五五〇〇三 升來出に輕手が一レカスイラの上最

アヲハタ

いさ下べらくおミ品他度ー 會 會 物名燒 葬

葬 御 花の屋本 男 親戚 友人 電話四九五九本 同勇

時間 會當籤香號 本日間の輔立記の通り富飯世 第二十七囘第五次 各組共第七二號 昭和四年十一月十日 大連市浪速町二丁目 大連市浪速町二丁目

昭和四年十二月十日南滿洲鐵道株式會工日ヨリ十二月十日方株式名義書換ラ停山當會社定款第二十條二據リ昭和四年十一日常会社定款第二十條二據リ昭和四年十一日本人

工 7 支店 大七三〇日

調道高級ピアノ AUGUST-FORSTER PIANO

摩本 以舵 防虫者 の三大特長を具備したもので、品質に於て彼の優秀た英國製に溺色だく、な毛メリヤス肌表が製出されるに至りました。 本郷に於けるメリヤス工業の愛達に伴ぶ製造技術の進歩と、化學的研究とにより、本年はじめて本郷に於けるメリヤス工業の愛達に伴ぶ製造技術の進歩と、化學的研究とにより、本年はじめて 衣 S 2 ¥400 本年はじめて全く完全 S 4 ¥5.00 ¥5.75 價 ¥5.50 16.35 提 (シャッ・ボボン同脳段) 地方泛料一枚十八錢

等専門學校のラ式職様陸上運動の木年機関を 醫大業 検で最初を対して大 全満高專ラ式蹴球戦 優勝す 科大 18 153 | 0 3

シフェリー毎日。線派、膨鳴、都 合出場選手職は野大の獲得する處 となつて午後圏時過ぎ階面した。 となって午後圏時過ぎ階面した。

三津木伊藤喧泳大古長水寺伊栗都井田内福斯島山澤島谷見島澤林 田校下居

中應大雅外 落のため自殺

コニーヨーク 世界では相當知られて、 大瓦瀬に船手を負ぶたを苦にし本大瓦瀬に船手を負ぶたを苦にし本大瓦瀬に船手を負ぶたを苦にし本大瓦瀬に船手を負ぶたを苦にし本 ムス、

御友小祭紋錦錦 友榮 爾 桑 來 鄉 鄉 桑 來 鄉 鄉 桑 來 鄉 鄉

被羽二重長權 語 關 四 丈 時 簡 四 丈 時 簡 昭 大 時 簡 昭 華

+ **E**

許否協議

F

特三 長大

E

t

ス

堅

牢

防

縮

防蟲害

▲初夏風景 摩天練道事務所田畑和青郎

個用命を顕上げます。

この優良國産品を宣傳の爲特價を以て提供用

アサラ(Te)は一月午前入時から連毛応養入料項店機断指験を 酌 婦の

一署長が明

日下職職となって居る職職が連合にメー併置に関して居る職職が連合の三州長は十二日間東職職が副日の三州長は十二日間東職職が副日の三州長は

歐馬縣 · 青林木林與麥提式會社

ることを條件としたために際募集 で閲覧が拠中であった常庭は、沿一等に設備するものなく已むを得で閲覧が拠中であった常庭は、沿一等に設備するものなく已むを得で閲覧が拠中であった常庭は、沿一等に設備するものなく已むを得で閲覧が拠中であった常庭は、沿一等に設備するものなく已むを得で閲覧が拠中であった常庭は、沿一等に設備するものなく已むを得 ラく総査選屈に非常に苦心を要し しかも現場目的に当合っざるもの が作少く百三十餘階に過ぎずっ

奉天稍紫町六中根

▲河畔の朝・大連市沙洞口大正通 河の風景 率天機立町十大高下の道 鎌嶺小學校志田正一 安奉鎮橋班茲出

同一八味桜干し彩上戸窓大島方へ二日午前十時までの可憐夫である田アサラでとは一日午前八時から

..¥3.50

上の問題に少いやうであるの慣形な考慮を要すべく既給技術

漫經

不摂氣に四十萬周ツて身代金は?紙一市食の野気が何んとかアレの身の振り方もつけてやらずば、と、何んとかアレの身の振り方もつけてやらずば、と、昭和の山囃街道と貫遠へてはいかねえ……腐れ縁だ

海標金

でも一般無理ない。其他の商品に記される。 でも一般無理ない。 でも一般無理ない。 では一般により相當の好成 が高人を起用して書らしめば即信 がある。 ではない。 其他の商品に記される。

整味に於ても奥地路市場との提供が必要である。 が必要である

塵

黄

郷にまり出

大十隻に比し管に七十三隻の歌場では個々の品種に對する相域は大の品種に對する相域は大の歌場である。

開始されテキサス、アジア、スター 最近補別に於て石油の大概實際が 協定で値を破る

他顕著者中であるが石に就き商工の援助を帯影する所あり、機像で同業部で目下の援助を帯影する所あり、機像で

通常に就し災車五百級の借入方を を生する機れあるので就て朝鮮級 を生する機れあるので就て朝鮮級本出 しき動脈に上り満個では災車不足 を生する機れあるので就て朝鮮級本出 を生する機れあるので就で朝鮮級本出 を生する機れあるので就で朝鮮級本出

東西期米崩落

鮮銀券發行

憶圓を突

ル1現在における鮮銀等要行線額 及内容左の如し(単位圏) 及内容左の如し(単位圏) 正貨準備 エニ、二人五、五五三 エニ、二人五、五五三

石油の廉賣

E

が特権を放棄するといふ重大なる問題に逢熊に到外的に之を見る時、自由港たる大連港に及ぼす影響を参慕するに、何れも軍大なる利害關係があり、

清するもので成行きは注目を添いてゐる

春物仕入れに

輸組貸付け増

十月末貸付殘高二百五十萬圓

ては現在の四分配言を減ずる餘地 は全然ないものとされ、過数加廉 単角に減配はしないらしく同時に 中期に減配はしないらしく同時に である。當面鮮銀としては下 である。とは個れなかつた である。とは個れなかった である。とは個れなかった。 である。とは個れなかった。 である。とは個れなかった。 である。とは個れなかった。 である。とは、過数加廉 である。とは、過数加廉

全く名のみの存在となったが之より先何等かの方法により開社の整 り先何等かの方法により開社の整 先月下旬満續城石郷裁形頭腳書を 先月下旬満續城石郷裁形頭腳書を を得て地場常費目書の再製加工 を は として復活せんが昌め溝線艦

日

H 關東州を包含する意圖 關稅

品

域に

红

濟

牲

来

言司は職で一十野 脈盤との能量

を励れない

は職者であるが家賃のみ家賃引下訴訟・関

篠崎書記長より可否を照會し來る 成行き頗る注目さる

が今後は小野校に職を乗して谷小野校の制金 裏と市常局とは随野のお祭りの手紙が開からの手紙が開からの手紙が開からの手紙が開かるは返へす際のお祭「が海へとは随野のお祭」「が海峡」

が一の映識となりつムあるが ・一の映識となりつムあるが ・一でででででででででででででででです。 取り物像低液に性い来質を三 で下げすべしとが説を提出したが し家主は家明拠を提出したが を記したが

電大塚件たる軟品の日本内地職入に際する■税關係に重きを置かれてある線律で、即ち間東州、を日本の開、税 国域に包含は今一歩連めて開東州を日本の開、税 国域に包含は今一歩連めて開東州を日本の開、税 国域に包含させようとの肚裡にあるものであるが、上京中の鰯峰氏の制税區域に入る▲事に難しては、野外的と戦内的の二様の見解に分れ、通商上に及ぼす影響、州内工製に及ぼす影響及び無運動に分れ、通商上に及ぼす影響、州内工製に及ぼす影響及び無運動に分れ、通商上に及ぼす影響、州内工製に及ぼす影響及び無運動に分れ、通商上に及ぼす影響、州内工製に及ぼす影響及び無運動に分れ、通商上に及ぼす影響、州内工製に及ぼす影響及び無運動に 際長によつて政府要給に運動が終みられてゐるが、鬱電に要する昭和經緯所の陽東州酸量に顕しては目下上京中の大道商職業結督

を唱へてゐるがこれを前月相 美学印は森二艦入四個二十銭 一個場の保落を見るに至つた 一個場の保護を見るに至った では、一個の場合を見るに至った のは、一個の場合を見るに至った のは、一個の場合を見るに至った のは、一個の場合を表して、これを前月相 南滿製糖甦生難 鮮銀との關係が切れねばと である。場に比すれば一朝六分一種の除落

70 亿

満鐵融資を嫌がる | 一般務例謎の意見を綜合すると 「動像としては質の同社の更生 ができます。

鮮銀との発来の関係の白

分工場として更生す 殿藩を必要とし、此の意味に使ての前掲として先づ徹底的整理の一 活運動は前条認 電燈料値下 金銭方の崩落や一銭方の崩落や

いたが午後も親行の密 いたが午後も親行の密 げを行ふべく 配度 では一階に 電気 では一階に 電影では である である 滿電支店長会

満鐵鮮鐵から

貨車二百輛借工

特産物輸送のた

め

とに総定成立した。

十二日午後二時 大連輸組役員會

九月地保合作ら 九月中小後み 今朝北西田期の大新省十銭高 たが東短の五品十二週七半銭 を入れて地域領義らず五品 たが東短の五品十二週七半銭 を入れて地域領義らず五品 一二十銭安定制三四十銭安と 最を入れて地域領義らず五品 一二十銭安定制三四十銭安と し新豆(三四十銭安と し新豆(三四十銭安と し新豆(三四十銭安と し新豆(三四十銭安と し新豆(三四十銭安と し新豆(三四十銭安と し新豆(三四十銭安と し新豆(三四十銭安と し新豆(三四十銭安と し新豆(三四十銭)

本 天 (現物 4110 つ 4113 つ 413 つ 413

家庭用とて

大連市近江町八番地艦號5168



神戸豆粕

特種治療法完成世界的に誇り得る

飲まずに治る サ浸透療法

医各百貨店、蘇萬。大新代理部京大木合大高橋、 丹平、小林、 會社 東 玉宝会大高橋、 丹平、小林、 會社 東 玉宝会大高橋、 丹平、小林、 會社 東 玉宝会大高橋、 丹平、小林、 會社 東 五宝会大高橋、 丹平、小林、 會社 東 五宝会

代理店饭大

奥地市况(計學)

三人田商店校部

はないない。 はないないない。 ないないない。 ないないない。 ないないない。 ないないない。 ないないない。 ないないない。 ないでは、 ないでは、

人は収号上述だ不便を感じたことが目につく。 たことが目につく。

◆…これは戦災が継や節の名誉 断券を發行しないためか残は 転換が無調心のためか残は ないが高度級行後行紙幣の名誉 に出納係が無調心のためか残は ないためか残な ないためか残な ないためか残な ないためか残な ないためか残な ないためかがない。

◆…これは朝鮮における木 及び補刑特達資金の需要。 及び補刑特達資金の需要。

株式の郷取引は山田へ

司審司寄

本器にあり 暖器の解決

二厘方高唱へであった。 原、十二月三十三銭、一月三十四銭、 原、十二月三十三銭、一月三十二銭 一月三十二銭、一月三十二銭 一月三十二銭、一月三十二 一月三十二銭、一月三十二 一月三十二銭、一月三十二 一月三十二銭、一月三十二 一月四十二〇四二二〇 同同二月限一九〇四二〇 同同二月限一九〇四二〇 同二月限一九〇四二〇 一月、二、三月限一九〇四二〇 同同二月限一九〇四二〇

計物類以此来

鐵大新

明智的

新東部二八二

群雄割據す

投炭一日一回無煙無鬼

ピースストーブ

かふこ

「親方さんのことだ、此方に否確すべた。が今夜のお姉とさせたいと思 かりの数米だ

一人娘巴白波

つて来た女共だらう。 つて来た女共だらう。 くまつのお恐は、興太な奴で、くまつのお恐は、興太な奴で、 と一人の男の頭にあづけながら、 解生の才蔵は 沿たい様に、大戦 は して勢てるるが、殴ってるるのかと思へば解が関えず、気めるのかと思へば解が関えず、気めるのかと思へば解が関えず、気めるのかと思へば解が関えず、気めるのかと思へば解が関えず、気が

「テへ、また、へえか。手前のへとは悪に不無味なへえだ。だが、 をすで離合い――で、話といふなやうで離合い――で、話といふないがでっまらないが、あめな際無なんぢやつまらないが、あれた際無なんぢやつまらないが、

一とんなお新でや駅方」 瓶子を把つて略 息続に助いでや 話がしにくい――まる一杯酌いで「へいか、どうもさう改まれちや

◆此の映識で栗島すみ子は謎に 一瀬だに涙を沸さなかつた。金襴 一瀬だに涙を沸さなかつた。金襴 はのシナリオである。 ◇ 本行望 ◇ 一人の父、一人の弟、健かんで居るのであらう? 金なきにあらず、棚間すみ子は家のほに、我家族であるのに、細田すみ子は家のほに、我家族であるのに、細田すみ子は家のほに、我家族であるのに、細田すみ子は家のほに、我 一人の弟、健か三人の、

主演、結城一郎、高田塾、龍田公が論りに綴りなき人間なればでが論りに綴りなき人間なればであらず、健女のほに、視が身の為に、何を悩 然よ肉類の 東亜を背景による助東亜を背景による助東亜を背景による助東・天 沿 突如!八日 %大公問

<u>Z</u>i 進曲







孙

◆希望に於ける栗島すみ子の新 のセンテメンタリズムから抜け出 のセンテメンタリズムから抜け出 ことはそれ自分階しいことに駆びて書ぶ可き傾向ではあるまいか、「現の栗島十み子から受けたるの哀 ないが、彼女もまた時勢を知つた 津多皓三

希望に於ける

と決定した。

見沢品ではなく

治った天下の名薬バお祖父様もお父様も

ザ

独特ちよく

日下齒科醫院

●「希望」は「後と××」の北 ・「希望」は「後と××」の北 ・「希望」は「後と××」の北 ・「をとがいたしても」 人しくマヤノキネマに在つて腕を なるつてるた常澤進太郎監督は今 度長顧に入社し更生の常氣を以つ て鯨一同作品剛嶸版太郎原作の現 で敵一同作品剛嶸版太郎原作の現 で蔵で贈って來た兄」を鉱作謄刊。 今までに無いよい取くみであらう
▲「悲獣の「壁」と「荒野」をあ
ける「悲獣の「壁」と「荒野」をあ
でか見物である▲渡遊館をといづれが勝
である▲渡遊館をよして
京城に行つて居た小波君が又元の
古真へ舞つて来た▲渡遊のアンファンの たが総局、楽人目にもオヨソ明ら たが総局、楽人目にもオヨソ明ら 今週の演劇幅と帝國館の野立等はかに「秋枯して」しまつた▲まあ

! く。棒に性女き若の世くわまあ 希 時。さん

専の一唯洲満



実用的日用品なり

0 ヘチマクリーム まづ精力、 性 能を萬事それからト



た化野水

なたもか 来が れれないととのかまけを防ぐ K 御油 意 定 ヘチマクリーム ヘチマコヤン 大振 575 大坂 50 中張 50 木県 30 小県 30 青田 45



とつの群へも **青版を一本類に迎らせて座つてる** っなにしろ愛問からぢやで大分に

随十郎、手前駆く巫山艦ちゃいけ

はもう止しませう」と他だ。飲み関かさう」と他だ。飲み関かさう」と他だ。飲み関かさう」と他だ。飲み関かさう」と他だ。飲み関かさう」と 残ら頭いたつて同じことだから止 「フウ、生産気を云やがる・ 「おや、何故だ」 「他の欲しいなアそんなあばずれがやねえ。そら。あれだ」

「なっまつてゐるのは幸だつた。

「本」まつてゐるのは幸だつた。

だけない、職るだけ職つた後の眩。

もとより部屋は杯敷狼瘡であるなをおし切んであるのであらう。

が。まあお前はそんな性化つたな 皆から」 りは仕方がない。因果ですね」 りは仕方がない。因果ですね」 能つてゐるのを見るともらやましてどうも極つた他分で……人様が、 清元延岡松師 映画演藝士

習中である協當日は既松師門弟間れた、所定の番組により慰命に続て大鴻清元同野者は来る十七年後一時週公賦内南郷観に於し目下その元の番組により慰命に続て 清元宗家の高弟清元 E 既に師に師に師に師に所を有する東都 清元會開催

その中に、夏の夜のことだ、裸體 とない、今夜の座興によばれたくぐ女は、今夜の座興によばれたくぐ女は、今夜の座興によばれたくぐ

を熟述すると、因に當日の出しもの研究會であるが同野の土の來願

金▲保名▲三千蔵▲文屋▲十四季三葉草▲夕立▲神田祭▲ ○ 説花ダンス駅の人類ものが此度見 出されて東亜キネマ現代製部に入 出されて東亜キネマ現代製部に入 となつた。彼女の戦闘な変をスク

スペ」で印削弘監督のもとに田賞 その第一回作品は小唄映鑑「金座 リーンに見るのも強くはあるまい

船の見伏羽鳥 船の天駄章 公の王律

切封佑八拾半前内の松六十三全

リンドク ヒフドクリー (山水 又絵部で表示なるは、山水 又絵部になるは 無く 田地で表示では、「山水 又絵部になるは、「田地で表示で表示では、「山水 又絵部になるは、「田地で表示で表示ない。」

高がマータイドク の国際では毒性

アート社の發際映画に出版の実行であたが選にトーキーは彼女を誘って再び映画界へ呼び戻しソノ がして再び映画界へ呼び戻しソノ ローランドは映画界を久しく引退性調査映画の女王と聞はれたルス

映書界東西 拾壹日より三日間短期

到 RR

0

名像アレッグ・Bフランミス氏主演性格アレッグ・Bフランミス氏主演 夏多伊勢路の岩 服第 東一部・瀬次さん

悲戀の樂聖

正元 東川本大郎、皇野 進一 東川本学の、歌略英子) 藤間林太郎、皇野 進一 東川本学の、歌略英子) 東川本学の、歌略英子) 東川本学の、歌略英子) 東川本学の、歌略英子) 東川本学の、歌略英子) 東川本学の、歌略英子) 東川本学の、歌略英子) 平所数 甲賀三郎原作 一日よ (特別與行なれど 一復耐第二個監督公 演共

とあるだらうと試みた美しい妨害とあるだらうと試みた美しい妨害が 変さなかつた場合に『ケダが別を奏さなかつた場合に『ケダ

質心こめて必ずや父、弟に得ることは田來なかつた。

正宗新九萬王寶

狗

A STATE OF S

粉

白

67

由

を知り

知つて頭痛を忘る

(166)

募豫完全 集約成卷 直文書 「他の網語の音の過速を許さの景宮なる語数と」「分遣」は由いるな芸六十四「全地の網語の音を許さの景宮なる語数と「分遣」は申込金芸六十四「全国語界の太陽「三三泉」完成、締切十一月十五日 文化を象徴せる。 文章 村士 芳賀 矢一改修 ◆全 六 卷一四六倍利量中角美 ◆內容見本遊星◆

發行所 北 鹽川 編 天下を震憾した日本共奏 解禁 **今秋絕好の讀物** 薫の興味あるこの秘史! が本等の編書者は。 登長権州人の帝都一権刑 本等の編書者は。 登長権州人の帝都一権刑 丸山警視 書房 出た讀め 総監開下の

本社新築落成 肇本馬驭高 11日春村

健康と治病を教へる

婦人病の 人病の種々 三国以後の肥本略員

川綱院長

条出十 相養產 科病院長縣鄉 小畑惟 是大歌经香作 唐澤光

客生蟲病。常識 第一同=配本申 傳染病。知識 **慶大歌投資博川添正進** 大人保持院長 村山建三大人保持院長 宮川米夫東大教授書館 宮川米夫

東大教授醫博 三宅鎮

名士の推解(共二)三朝 人間として一番幸福な事は一家の中に可人 人間として一番幸福な事は一家の中に可人 人情をして一番幸福な事は一家の中に可人 人情をして一番幸福な事は一家の中に可人 大き から の「雷者と落人の判話をなるべき質問回答 三輪田元道氏

一 一 要不金込申 一 呈進本見容內

郷町一ノー九ー東京市神田區

四三二四〇

東海 下驚嘆し、中込怒濤の如し。是非を見よ。本篇一度出づるや、滿天を見よ。本篇一度出づるや、滿天 篇

申込締切 日本地理風俗大系。第一回配本 月

+ 十五日

寫真と興味ある本文とにより、其のあるが で國ハンガリヤ、其隣邦オーストリヤ等所 の國ハンガリヤ、其隣邦オーストリヤ等所 が成チェコスロバキヤ歐洲唯一の東洋人種 の原はど切前でも御断する。一部本の需に應じます。但品切構の方は既刊十册全部取構へ 優を活寫し來り無限の興味を覺えしめる。 内容見本 第申進込 **共のあるが**

あ 3 らず。 到す ながら世界の隅 際にも増 る本文とにより、 學界權威者の興味あ 珍奇最新 で見物出來るこの割 しく其地を見聞せる 今スグ 好機は再び來 八出版 の寫眞と親 て申込殺 回募集の 滿天 々ま

資本

企

二千

萬

會派

滿

瓶を常備すべき

家庭用刀非沙刀儿



家庭用オキシフルは、超到安臺無害 なる家庭用必備品で、右の様な廣い 用途を持つて居ります、必ず其一版 を餌家庭に…

曲の美白に……非まゝ又はハミガキに落して 口腔の清浄に………・うがひ料として 不時の負傷に……應急手當魔として ひげそり後に……皮膚病療防に、かみそり創に

不快な汗臭に………清拭料さして 着物手巾等の……しみ抜きに 室内空氣の清淨に…噴霧料として

毛織物絹布等の安全な質をいための配白料でして

京鄉町 三共株式會社

其他用金廣汎詳細は説明書を観覧下さい 御中継次第角送りいたします

語通 信 設責 授任 ABC &上液會話出來る遊成功 内容郵二輪要計年經驗東証再大 内容郵二輪要計年經驗東証再大

支店所在地 亦歌君、爰邪、吉林、雅爾 /本漢湖、安東、興隆衛 ◆州 · 、 传程記。 龍子薫、秋川、孝天、小島麓、公主切 頭取 振潜(大連)三三〇番電話(代表)四二二一番 非 太

算について

友猛然起って 棚は左の如く蓋つた。 時五十分置京したが、軍事若概全 作業潜水艦の製水等を見て午後大

河南民軍の活動で

反蔣戰派引くか

閣氏の態度曖昧こその眞目的

上海方面での觀測

監解除等に遭つて出

を表員長獨占の意気込み 水議會には議長

初め

倒閣に邁進

院內總務顏觸

策を開発するはずであるが最近無 の最高戦都會を開き戦闘会高等政 が二十日層常するを符らて無 しまするを符らて無 しまするを符らて無

噂に上る

軍艦の必要判る と同様の資格を附與せんとするもひ之が合格卒業者には中観校卒業

電点十一日製電 | 治臓、脱部附 政府福府の意見一致せず運延する 今度實地に研究した結果 若槻軍縮全權曰く

日午後入時一擺教育會館に開會中を行ふこととなった

太田長官きのふ

井上藏相と懇談

關東廳豫算に關して

濱口首相講演

世界的に見た 共産黨の勢力 日本共画騎事件が解禁された――この会に世界を脱弱して、共産黨の現状を終いして、共産黨の現状を

改善計畫

の 世上語の 第章と、共産主義の共 は此者主義でも共産主義の 第一は概して 「「「大」」を 「大」の 1 を 「大」の 2 を 「大」の 3 を 「大」の 4 を

し得ない。 産業でも、 経験に多いい 版はのが と

である。勢働者や無蔵大衆の内に トマロシアの共産族、ガみや特の勢ひに依る急激な變化 としない。イタリーのではなってき事は物のは しも順動の非常に多い

ことを必要

無要の消長も明瞭にわかるの を許さないから。これも無外に置く を許さないから。これも無外に置く を許さないから。これも無外に置く を許さないから。これも無外に置く を許さないから。これも無外に置い を許さないから。これも無外に置い を対してやつて居る。從つで

薫覚と糊する者が十萬人以上居る

はない。其の他の小園を一本 までもない。其の他の小園を一本 までもない。其の他の小園を一本

融合主義者は五十萬人から居る。 は四。五萬人に減つてしまつた。

から言つたら関民の一小部分に適

る 存在である。インドでも工場物価 あではないらしい、歴民には手が ついてるない様子である。

存在である、インドでした。今日でも中観共産業 るに至つた。今日でも中観共産業の内があれたら却つて強いのうき目を見済んだら却つて強いのうき目を見済んだられてい、支渉に於ては 産業などは殆ど関中にない有様で

俸給天引

逸防軍慰問費に

東鐵文書の 支那語併用目的

の政治、經濟問題である、省黨 の政治、經濟問題である、省 であるが、地方の事情もあり、 できるのできずら容易に實現することのできずら容易に實現することのできずら容易に實現することのできずる。

文書は全部支那語を併用すべきで

後場(出來不申)

遼寧省出穀禁止

糧食の不足を虞れて

失政に難す と製表して

東北四省の

五日には第一署二五名、第二署 一名、第五署九一名水上署五名其外五名で合計一六二名で第五署 等で一五名其他で合計一六二名で第五署 場談記三百六名に達し閣置場も監試 を課題であるため松花湾歌場の数 の数

をする観方が最も有刀! とする観方が最も有刀! る即ち馮氏今次の事兵は間比の同

大震ない。 こは今週中央新西北戦争 である。こは今週中央新西北市戦争 の製料を制度して である。こは今週中央新西北戦争 の製料を製造してある。こは今週中央新西北戦争

を選かに建設せしめなかつた有力 (株)の石歌等は相常表明くものと歌いのな原因で民軍の活動が今後も続く ないのは、 は 一般 の に 現 の に 現 の に 対 の に が の に が の に が の に が の に が の に が の に が の に が の に が の に が の に が の に が の に が の に が の に が の に が の に が の を開始せしめると共に合類形で 等協力の上線時地方公園台裏元を 等協力の上線時地方公園台裏元を のよれに合類財政艦 運備中である

督戦隊編成

酸しながら西北軍の官 は南京政府に動しては 地域の官 は東京政府に動しては

露支交涉 與太盛んに飛ぶ

▲石本鐵太郎氏(大連市長) 九目 夜遊在率の家弟を訪ね十一日朝 輝連 ●連 ●加州にて十一日朝來連ヤマトホ テル投宿一兩日都在の豫定

れんとする事にある。此の目的を入

る不満よりも応復に

勞農政府の宣傳機關し

商人を装ひ潜す

居る事をひどく関れた 今後も中央鉄西北軍の一次のである。斯 M始は右の目的實現の するものであり今次の 後門の狼を置よく追

ーアン

ガスタから

満洲の擾亂を圖る 露支鮮人のバルチザンを組織

勞農司令官の策謀

入養總裁を迎へ

政友會九州大會

大分市で氣勢を揚ぐ

『ヘルピン十一日設電』チタ駐在勢農協員司令官ブリュヘル氏は常て震災に終てボロデン氏等と活躍を出表が、最近の情報によれば同氏は国皮較人共産業員を以てバルテザンを組織し東三省に最適したることあり支那内地の事情に構通し居る関係上、今回の需支抗等に際してもテタに於て種々に対象を主とし到る場の特徴によれば同氏は国皮較人共産業員を以てバルテザンを組織し東三省内部の財政を主とし到る場の特徴によれば同氏は国皮較人共産業員を以てバルテザンを組織し東三省内部の財政を主とし到る場の対象に関係を担づした。 中国の需支抗等に際してもテタに於て種々に対象を主とし到る。

また支那學生が

協力一致が必要

人は

旅順へは大正四年に來た

仙石總裁の感想談

排日の宣傳

白旗を手にして遊行

哈市特別區學生會の名で

本書の映画と歌曲 ◆…「総君は支那は海典 のすばらしさ、英質だが、しかしそれ以上 変排のであると云ふ。、英で、日本はロシャと歌

大会は大量新郷裁を迎へ本日 (株で、元田・昭昭版、三土前巌 様に大きな大分市春日公蔵にて 舎新七政策の演説を試み大いに野 が木下前側東長官其他貴等情報 ない、木下前側東長官其他貴等情報 ない、大学に野 の気勢を掲げた

原は或は行商となり戦はドイラ米的館に届けれ表面的用と構して

ひしさ胸に迫つた

國民的正義

方の樂職に安島な夢を楽しむの が一線を張らう。吾らは喜んで東 がの樂職に安島な夢を楽しむの 方の樂職に安島な夢を楽しむの

何なる朝のさん食も許さな ウ…瀬君が満洲を立派にな さへ養してるないのだ」

を不許であった、但し も不許であった、但し

一席やつた

九日左の仰き総日の官僚文を市中 て手にし壁生等は遊行した特別運搬一中撃戦生會の名を以て と纏めて減越な實躯を行び時後を行びはなる。 関腹を打て

西萬元

ジ米國務次官

見玉の上には豪善、政及會には犬が君、今年は年寄りの常り年だぜ

して……」とやると観想形く『だて當時のお坊ッちやんの様な集が

軍制改革根本案

方針未だ具體化せず

師画数に依る減少並びに設

世別で大きなのでは、大連勢の領域をでは、大連勢の関係のでは、大連勢の関係の主張せる交渉内では、としやかに瞬間の主張せる交渉内では、ことの中かに瞬間の主張せる交渉内では、一世の主張に同意を関へ、まこが、大連勢の関係をでは自然ロンヤ人の協分関係を東くり上げるなど失戦に抱意記事をでは自然ロンヤ人の協分関係を東くり上げるなど失戦に抱意記事をでは自然中の一部に入れてあるがまだ。無理の報道を日本館の作文だと解析をこれて連続はしておるので、支渉能はこのを、大連勢の関係を交渉代表につるがまだ。無理の報道を日本館の作文だと解析をこれているがまた。

が傷痕路鏡院の組織を翻承するが得ないであらう。而かもその時間得べしとは、心らくは何人も信じが、之によりて精洲開題を解伏

はねばならぬ。

とまれ満洲問題に とまれ満洲問題によりて、

議邦人の緊御一番!

北満から一

掃さる

經濟機關は

約三百萬圓に上る損害

と闡係を明かにし、且つ絕對々として日本の済洲に於ける

たのは行政長官公園の合会でトルが開鎖されたのを手切めた。 同時が開鎖されたのを手切めた。 同時

あると

スト)も孫院店した、実はアムトのもとにソウエートの関係を開始した、然しして繁製を継続した。然して、然して、大きにソウエートの関係を保有して、然して、大きにソウエートの関係を保有

満州問題に関する調停

見る影もなく戦

(三)

未墾の森林地

は 類が 一四種、同じく 会 油果 質を おが 一四種、同じく 会 油果 質 を おり を で、 士人は 任意に 数 は 東大なもので、 士人は 任意に 数 は 東大なもので、 士人は 任意に 数 が 十四種、同じく 会 油果 質 か 出して 地方の 地 に 現出して と カボック、 へて了る

南征雜錄

の 大照は交通や便の結果をかい、然っに脱してで機能せられた様本がってマケルに関して、大工一洋岸 から観えされる 大型では二十里以上する 脱声である。天型の解説は自興の服内 で機能せられた様本がってマソン で機能せられた様本がってマソン マグボール から観えされる マグン は二十里以上する から 観点される から は 一十週 以上する から は しゅう は 一十週 以上する から は 一十週 以上する から は しゅう しゅう は し で比較既を改善すべく政府常局者 東道路開設に努力する提供協なら 東道路開設に努力する提供協なら と今や勃興した如上の領運とは、 と今や勃興した如上の領運とは、 は既に三十年前の事であるが、當出來病人の秘鑑に入込み初めたの歌を促すが興つて大きな力がある

海岸地湾市 に於ける人々の 一部度も、園内の生活問題も今日の 一世の多くは田蔵に配館され、電に 足の多くは田蔵に配館され、電に でうに登選っては居なかつた。 が でうに登選っては居なかった。 でうに登選っては居なかった。 でうに登選っては居なかった。 でうに登選っては居なかった。

人の右に出

エートの支那に於ける概念を開けるに過ぎず、これとて最近を対して外を関係を設合が、これとて最近を残って、カートの機能の保管を設合が、起降するに至り今はメリバンカートの機能は根本から一様された。今其の核過を配してみると クの暖務整理御腸が形脈を吸って 全部が脱れるに至り今はメリバン 全部が脱れるに至り今はメリバン 邦紡機公司)、メリバンク等 のは行政是官公署の合命でトルの一番に、総践に上つ 機関閉鎖に 「大家に関してはメウェート戦略と 三百萬間 損失を襲つてゐると 横腹 1973 (作ふ称歌の 今回の各 密要機 制の拡張により 約 () して 第二の 準備を整へてゐるが、 雄基新阿山間の

鍵だつたものが、接道運 國貨使用命令

の服装職大事実に施れ続って多く、「協議は、選集のでのの一般を開大事のの一般に依れば近時省民間の一般を表現を表現である。

を称りだと彼等に信ぜられてある。 を称りだと彼等に信ぜられてある。 がけに日本人町を成すウテヤラトだけに日本人町を成すウテヤラトで、大のあるコンロを抱えて逃げ ツとする 醜状 の變形である

たむ酸型のストランや魔冠を でが美化されるものだ、 をも酸型のステーデは認めた時は其の影響下に酸めた時は其の影響では、 では、

は受合である、婦人の裸婦としての無分を嫌られてが美化されるものだ、婦人の裸婦としての無分を嫌られてはである、婦人の裸婦としての無分を嫌られてはである。 スに逢つては久米の仙人に

で、書献。山本のは深らず

を審解する人があつたら悪くはないかったとは無手だ、また足らない分なことは無手だ、また足らない分なことは表手だ、また足らない分をでもある。スサートでつて結構だいかの際に激の物種でいるから表ことはあった。また足らない分をでしたがあった。また足らない分をではあった。また足らない分をでしたがあった。また足らない分をできない。

卒業生

吉會線の開通を俟つ

してあるロシア人の身すぼらな品を行コロの上に列べてりな品を行コロの上に列べてりな品を行コロの上に列べての場合の現状は鑑にヘルピンのを避さつけやらとする、胎型をののができません。 学院れた外籍を小殿・抱へて **・ 一つの見方である、一足、 がき一つの見方である、一足、

ンの代表的作品となるのは、 北端の多を触る機メンスが 北端の多を触る機メンスが

理

店

社式

福

昌

司

大

連

市

交錯してゐる内情に愕くだ線に魔窩、乞食と極波ひが

吉林の機道教習が

等の群が落ちつきのない。最後を直動すれば一番よく判え

亞細亞石油株式會社

新製品銀

今般亞細亞石油株式會社に於て新製品「銀貝」印揮發油の發賣 處のドライガソリンであります を開始した事は揮發油界の一大福音であります 「銀貝」印は完全燃燒を爲し最大能率を擧げ得る事を保證する 小賣値段 赤貝印揮發油よりも「無好金五拾錢安

五 話八六

電話二一〇七二番

泰

亞 一細亞石 株式

天

代田

通三六章

電話三九五一

職にも■死傷同駅が流、張文有。 張駅業の三名は網形の重像、原因とし 高外一名は比較的艦線、原因とし 高外一名は比較的艦線、原因とし 高外一名は比較的艦線、原因とし め支那町提出馬郷一商場州近よりの支那町提出馬郷一商場州近より

おり西方五十米突の地脈を おり西方五十米突の地脈を をする十七米の地脈を 機闘車に轢かれ

經濟緊縮の

經濟緊縮のために

とし其返醴並に中元歳善 歌儀及病氣も舞ば

本年五月第一回の解火を事け、在 海等の實行要目を定め之が聯行に 高原風會を組織し総養師所に活改 の實行要目を定め之が聯行に であったが、今回満洲公私 を を を ののであったが、今回満洲公私 ののであったが、今回満洲公私 ののであったが、今回満洲公私 年五月線一回の嫁火を事げ、在一年五月線一回の嫁火を事げ、在

緊張したる 態始し、
契書職用動便局に
終ては 本質を利用して節約貯金等に
関す

前に突破したるもの」如くである。は何れにあるが日下 各團體協力して 目的を貫徹

於ても補洲**公私標所就**称でり三日間の緊縮節約デーは 独物せられたる 部設督式が行は日朝は七時より

殿曹郷徹支部平時の實行項目左の創立されたる漢洲公私閣唐樂稿委

一つた参加商店は過数の協議会にて 使地方第二回該商政は愈々十一日 使地方第二回該商政は愈々十一日 十一日出發す

何約十%の可燃物 乾餾筒に送

大月受けられた。別機いて城内方に減ったもの上間は十一日城内俱樂部に於て午後の時間に十一日城内俱樂部に於て午後の上間では、別機の大師の上間間でれた。 日本 には関係を表して、日本 には関係を表して、日本 には関係を表して、日本 には関係を表して、日本 には関係を表して、日本 には関係を表して、日本 には関係を表して、日本 には関係を表して、日本 には関係を表して、日本 には、日本 には、日本

全く竣工した

順の製油 來る廿日頃創業式 苦心を語る長谷川工場長

の如く大山南坑に於て十日午 の如きもの)に乗り坑外にあ の如きもの)に乗り坑外にあ の如きもの)に乗り坑外にあ 外傷者は 總て支那・

画の参加調店は左の如く決定した多洋行、安宅商質、松岡洋 東亜洋行、水村都店、成消荷 東田洋行、松屋商店、共進商 立島商店、網層商店 大連商店、

印刷物を配付せる等非常に有益な

別田巡査に見舞金

かいして十三氏となり、

男君栗原商工

背点地族所

の前田巡査に動し

營善訴訟評議

共産黨の計畫説もある

入會費は一人で、會員の資格

院中央分館に收容萬全の手書を加力調査中である。人命以外の損害を加重無額者は直に無国

会さる六日の總會に於で決職したが、基金にも幾分割除金を門たが、基金にも幾分割除金を門たで延續抵職の際共一助にもと金ので延續抵職の際共一助にもと金ので延續抵職の際共一助にもと金ので延續抵職の際共一助にもと金ので延續抵職の際共一助にもと金ので延續抵職の際共一助にもと金ので延續に対してある。

では毎月 では毎月

九日午後六時五十分頃撫順聯前第一条館支店に務府せる安東大和通路 大宮竜に現はる

十五鵬を政府に献納万申出たるに一・長苑復陳貯蓄債券額両金一百三・一・ 山田氏の献金

龜田氏の寄附開頭神

まるで謹慎デー

を業続で射器し四頭を避撃時を襲いたるこ名の辻野をあり、帰場一頭たるこ名の辻野をあり、帰場一頭のた石頭の農馬車を襲いたるこ名の辻野をあり、帰場一頭の大石頭の農馬車を襲いたることがあり、帰場一頭を避撃が出る

地下水は

東

豐富

にある

二名の辻强盗

緊縮節約デー第一日 し一時的式服の 川をして ング後続を所持してゐたと奇様

日の合理化を期するの合理化を期す 保健、簡 時に婦人の

經濟緊縮の 實行着手

順後者は六千順(城る完善が出来た、前者は一日

完全に地下水の湧水量を測され、此の程期く其の試盤を

は入日午後一時から公配堂に於て 長から極盲目師に付記明する處あり、更に實行項目に付記明する處あり、更に實行項目に付記明する處ありては既に大同小異の懸極と生活改善に付實行中に賦し、可内瞻と生の上質ですることになる

となり、且つは節約強調が 又滿洲公私經濟縣館委員會 緊縮氣分は

虚、水道の節約の金質の實行

一、遠尾の辨當は野澤に流れざる 家庭における贈客品は専用品 高等の公有管理注意 調製實行

類の選擇並に制限

たる六日午前七時十分第二十里楽 機なかつたが、原因は同時歌尾房 機なかつたが、原因は同時歌尾房 は同時歌尾房 は同時歌尾房 は同時歌尾房 は同時歌尾房 は同時歌尾房 は同時歌尾房 は同時歌尾房 は同時歌尾房 粉碎さる 二十里臺驛で

頁岩を破碎機で三吋 統を簡單にいへば、

利・国間以内に競手し六十日以内 質原紙に変札した側収銀期間は落 が原と会三千七百五十個にて大連伊 は果全三千七百五十個にて大連伊 瓦房店

は九日午後二時より地方事神所には九日午後二時より地方事神所には九日午後二時より地方事神所には九日午後二時より地方事神所になれたが、先づ漢當り置きれたが、先づ漢當り置きれた郷一項の時間職行の

州に於ても級には國債機等に置る の意類は益々高潮する時。 先づ臺所から

主婦會盛况を極む

 2 支 内 (5502)
 2 支 内 (6557)
 若 佐 町 (4515)
 支 内 (8935)
 上 分 (8935)
 屋 ケ 浦 (9121)
 出 張 所 (929)
 飲 (29)
 飲 (23) 5774 3868 8514

南部假 {3358 苍菜所 {5203 四 部 {9324 **安**業所 {9601 水稻品評會 熊岳城

にて経方面に南部場所を にて各方面に南方域と にて各方面に南方域の にて各方面に南方域の にて各方面に南方域の にて各方面に南方域の にて各方面に南方域の が、昨今各地より其の間品物及び はまってるる、別に同音域形としど の足どようなの間品物及び が、昨今各地より其の間品物及び が、昨今各地より其の間品物及び が、昨今各地より其の間品物及び が、昨今各地より其の間品物及び 來る十六日

大タクの

電話番號

の知し
 一、開倉午後一時
 一、開倉午後一時
 二、水稲品評會質析登與式
 三、地内巡覽
 四、會宴午後三時
 四、會宴午後三時
 五、開倉散會(以上)
 高支那人側の出品者其他各邊開闢

道泉双岩 大量市法选可至九百三十四

こりが病別が深めの大





世工すとの説であるが、今又業人を表すと、東支那官人の論話で既に五萬餘と東支那官人の論話で既に五萬餘と東支那官人の論話で既に五萬餘と東支那官人の論話で既に五萬餘と東支那官人の論話で既に五萬餘と 条件に配付した 買收終る 勝する處があつた 役員會 緊縮會支部 に實行方法」英の他に付額 雞子窩

▲峨島四郎氏(金州民政支援視學) ★村山増雄氏(内外招上海工場長) 新任赴任の爲八日午前十一時中 家族同伴雕金

間際に於て同じく瓦房店所鵬機関

節約デー初日 主渡邊滿時間方式十嵐歌男前田喜 心の乗込める繁六十一列単は選配 とたるものにて、常時石列車は安 や信號ある営め進行したるものな を信號ある営め進行したるものな

一日二萬五千噸湧出

守備隊演習 を以てプレッキを使用したるも。 ならば暗と蓋や事件と同様の事故ならば恋せなかつたならば暗せなかつた 車の修車し居るを競り最善の方法を続せしめたるに、前記二五五列

→金千圓本願寺西夫人◆金五圓略 金五圓本願寺西夫人◆金五圓昭 ・田本の一門◆一川ありと

澤幡巡查部長

落花生出盛

まる八日 東東東 屋部 大石橋派出

醫院舊館取毀

各地有名薬店にあり 既製品ト決品(カタロノ進星マ生 往 製 作品 實 費 費 二つ 合資オソン商会

用は禁煙に絕對的有効 オゾンと香味の合成作 -7 定

谷田部久平氏 富地精前

急務でありますを異へる煙草を断然巳める事は目下の最大を異へる煙草を断然巳める事は目下の最大 緊縮
に保健の為に 禁煙斷行 普通丸形一組一個一個中 二個三個以上小腦迄マド

調節裝壓附

橋武子

三四五大

つてされが影響に大変となって唇質感じっを配布すると共に殿殿撃 宣傳文を配付

九月夫れん〜融付を了した で製行の實際ビラ及言語外世一標 に取る質概潔器等地並金州が部に 於て決定せる實行項目の質概文は かて決定せる實行項目の質概文は

(本) (本) (本)

見重學藝會 當地小學校では米月八日午前十時より間講堂には米月八日午前十時より間講堂に

... 五四四 一七三 八八六 ○一型四四八十一七

出去夫

唯二氏

▲個人戰(十射)、一等小川(秦天) (九中)二等海井戸(奉天)(人中) (九中)二等海井戸(奉天)(人中) 藤、宮内、海井戸、小林×州 體殿(五十射)一等率天 (川原 支人多數から 金を捲き上ぐ

関し種々打合せをなす處があつた地方事務所に於て開催され周制に率天區長會議は十日午後五時から 舎の開役式を暴行した 年副十時からこの程鍵工せる新校 年副十時からこの程鍵工せる新校

は役員會を開きを討議した 馬車々體檢査を開始した

後二時半頃一名の支那人が表戸の市内霞町四番地徐仁書方に入日午

哈 爾 ない

献金申出相踵ぐ 紳士淑女が匿名で

は 対象し「どうか適當に献金して民 邦人家屋立退 横窓運輸の全融域が解絵の一點を 具態的の方法が行はれるとは 対象し「どうか適當に献金して民 邦人家屋立退 特別し「どうか適當に献金して下 湯、布安其他七戸の頼人立選案屋 でスドワヤ頃の一般中島面店、概 布安其他七戸の頼人立選案屋 おい」と願出た奇特の人あり、倣 濃渡 脚脈は 秘事の最後のドタン場 さい」と願出た奇特の人あり、倣 濃渡 脚脈は 秘事の最後のドタン場 光して緊張委員會を開催すること 加藤商調高網足倉小川県長等が率 大して緊張委員會を開催すること ンにも緩を献金者が現はれて来たさい」と顕出た奇特の人あり、傑 緊縮實行計畫

市政局參事會が 廣告稅徵收可決 日本側の同意疑問

(五)

て北行蘇家屯輝で安楽線急行闘東艦等務局長は十日午後急

一滴弓道大會は十日午前九時から 一滴弓道大會は十日午前九時から 大弓道場に於て明惟された没献 から続山、撫順の参加あり十階会 から続山、撫順の参加あり十階会 で大表禮跡があつて直に競射に移っ で大表禮跡があつて直に競射に移っ で大表禮跡があつて直に競射に移っ で大表禮跡があって直に競射に移っ で大表禮跡があって直に競射に移っ で大表禮跡があって直に競射に移っ で大きまた。 では奉天の小間、一等を占 では本天の小間、一等を占 後三時頃盛會裡に散會したその

市内某寫實館技師伊田、岡部(假名)外一名の三名は十日未明酩酊の上サクラカフエーに來りそこでもピールを飲んでいざ勘定となるや口論となり帳場の女將を顧打するなどの暴行を働き始末に移へぬので遂に保官の厄介となつた

▲摩天□悪生一行四十名 十日振 率十日闘旅 平十日闘旅 平十日闘旅

| 長春へ | 十日

北邊防海軍司令)九

社学配人)十日朝

☆ 対抗 の 例の百大萬圓で更生 マトホテルに納まり

関する**拓合せをなす處あつた** 人大會の幹部會が開催され時局に 大会の幹部會が開催され時局に

は、カカニの はあたとへ震変変形はがいかった。 であれているのがロシャの管理局長 によってあるがロシャの管理局長 によってあるがロシャの管理局長 によってあるがロシャの管理局長 ▲東鎌は五月から約一千萬元として機限は輸少したい

小學武道練習

り来年三月下旬まで武道総督を覧り特に武道精神を啓設せしむる ため酸燥正城の一部を営て太月よ ため酸燥正城の一部を営て太月よ

女二、八六三人合計六、一三一人 作数一、四四三戸男三、二五八人 所数一、四四三戸男三、二五八人 が山獣終磐の調査に依る十月末。 邦人戶口調べ

戶九〇人。協屬子二四戶九六人 大孤山一四戶四〇人機統屬一五 戶五入人 立川五四戸一八五人、 同髪管内に於ける治線の病人居住前月末に比し約二百名増加、然し 陸橋月末竣工

0

本月形までには開通するに至るでの数山畔オーバーブリッチは豊夜の数山畔オーバーブリッチは豊夜

主 儲本鑑山堂 胸に過ぎっ 咽の夢である 痛に痛なる 肩腰のコリ 東京市職市国護町廿一番地

筋変乳。 肉素の

市區 長八橋筋

神にリウマチス

物色デシを通中の美官が弾見し透 地色デシを通中の美官が弾見し透 連捕したがこ奴は安平縣生れ住所 四犯を有り容集組ひの曲者でこれ まで二百餘圏の金量を領取し飲食 まで二百餘圏の金量を領取し飲食 まで二百餘圏の金量を領取し飲食 までこれ、 このた事を第一自白するに かた。 四十一銭となつてゐる 濱江雜爼 七銭から五元

(可認图佛經過三五)

全滿弓道

大會

團體戰で奉天側勝ち

個人も奉天の小川氏に榮冠

申込んで来た

大本教と紅萬宇曾が聯合し王仁基 、新中墨王國を建設しやうと奔走 してゐると支猟紙は報じてゐる。 慈善事業も支那紙は報じてゐる。 然善事業も支那紙は報じてゐる。 がかと云ふものだと ると養成した、支那式約

脚査中の際はマンテル

に反對してあたが、南京に

勝変し

であるマンテル

氏の

説は根據がある

ると養成した、

支那式

的

要認を

制査した

性夢照氏の

一行が

職職の研究がよってはまる。 本語の研究が認んとなつて來た日 支管話書の別根が生えて飛んで行く。 交は何のためかい。 表意光庭君の東北四省の外交問題 の際話中▲張樫良君が若し中央を のに、 ののでは、 のので つてある外層筋が其の裏域で糸を お先線▲東線の東部線が不難で困された。 なた線▲東線の東部線が不難で困された。 で糸を 蔵を有する眼腮を獣後に控えてる最を開業するのだ▲一億萬圓の香屋を開業するのだ▲一億萬圓の香 担害記事も数字を並べ簡優署にすってあるとある▲ヘルピンはニ 豆腐屋をする者へではあるまい 能率の増進からし は

腕の運動を被活にするので わづか一夜の貼用に よつて美事に疲勞を一掃して元気を回復いたしま 用は血液の、児、環旺盛によって 國か駆けて緊縮節約の今日、最も有意義なる緊縮 る他内の密案を達に體外に排出して 幣内談機 の病勢はその日の中に一端することで、姓に於て 方策は 健康の確保によって十二分の能率を母進 い申しますと 疲勞を蓄積しないこと 即ち其日 は布」の必要が起つて歌ります ることであります。最も簡單なる健康法は何か 即ち其日の疲労を其日の中に一指する 梅勢の結果生ず が布」の作

どうぞ お忘れなく御貼用を に有ます に有ます お就寝前に

先っ健康の確保と 夏?

健康から

健康な母體からは健康な子供

七五二人の樂しさも母體の

產科婦人科諸博士推獎

温き血潮の漲る健康を齎らす

中將湯は能く婦人諸症を征服し

子宮病

血の道 の御婦人は常に頭痛や眩暈

實に不愉快な恐しいこしけも子宮が悪いためです 早く中將湯で真の健康を恢復せられよ がし鬱々として氣分が晴れません、月經不順も、

次の症状の方は直ぐに召上れ



健康, 0

家庭の幸福は、何れる旅庭を 主婦の健康から、子宮病血の道 主婦の健康から、子宮病血の道

雅り易いものです。 一寸の 油鰤 から 冷込んで 婦人病に 一寸の 油鰤 から 冷込んで 婦人病に に寒さは

せ ず

中將湯の常用は 病を治癒します。 朝夕に御質行下さい治療にひいて中將湯の愛用を しい婦人の不快なし根本的に身體を

.價 定 州二十六二 五十三日日 日日日 22分分分分 伍多武量五 元元元元角

(不) 和 四 HAR B + 和阿 なのでした。 たのほこりや、紙きれをまひ上ら なまぬるい東風が、それもみちば な砂がたたきつけられ、ナきまか せるほどの売さで吹き始めたから まるで与めき艦の様な音をさへ立 たかつたのです。総館子には少さ り風が押し入らうとするためには と言ふのは、その夕方から急に 夜に入つても風はやみさらにも なければならない程です。 果風雨にでもなるのかしら? とまつた時計 話。 でした。 きますっ たからの 超がいけないのかも知れない。 自分の病気の取さを知つてゐまし 使の者は方々にかけつけます。 子の枕もとに訪れました。るみ子 は刻べと危險なやうすになります した白い顔をみつめさせられるの そのうちにも醫者は機関かるみ そして、おつとるみ子の笑を消 けれどもこの無味の悪い東 いふふうにこはされて行 (上) 「糸を割つてゐるのよ」 枕もとに織にともなくす つのまにかるみ子は深い殴りに落 でるみ子や、 の晋よりも自分の容皝の事に類をました。それからは、るみ子は風 で一杯でした。 ちて了ひましたっ 度い機な淋しい心もちで減りつい るみ子にふるへる手で頭をさぐ 能が一羽二羽 それつきりでみ子は酸って了ひ お母さんは残ってゐるるみ子の しつぼを そろえて 一何か不思議な奇蹟か現はれ す

坂口敏郎

松林小學校

學藝會。在見る

め

に身脈きもしないでるみ子をみつの間もお母さんは仏石した人の標 電信柱の 高いことの 作のよさ 能が三羽四羽 あたまを そろえて ピョンコくよ 風にゆられて

脚した焦茶色の荷で左右を残ったのも落ちつきがあつてよく繰り置きの調和を除つてゐる。それから昨年のやらな無理なスポットラ 日午後零時半から同校講堂に於て大連松林小野校の児童里鑑會は九 少からず効果的であった。 そこで先づ例によつて彫枝殿だけ はお祭の皇帝を見るやりな安つば魔を示してるた。昨年のステージ の設備や演技の内容に非常な進 感じさせられたが、本年は新

新年兒童讀物

総送先 満洲日報社編輯局 後送先 満洲日報社編輯局

举法

血の気の矢せた顔をみつめたが

百

考へるのは堪らなく不安でしたか

そして交るみ子もはつきりと一は電気に打たれた人の線に立ち上

彌生高女北支那旅行記——《

まだ緑色をしたアカシヤを描られ無管で飛ぶっ

本兵警を総職する。先づ日時、市街見物に出掛ける。先づ日

云ふし、秋秋のお菓子等を見受け この店の商品の七割は日本観だと

食堂やお風呂場炊事場も案内され

て先年の濟雨事變の時に用ひたと

たベーヴメントを聴やかにテヤイ

ーーズ・モボ・モガが開ルする。

モボ・モガの潤少する

急に乗ったるみ子の容酷の事を

「母さん」

風にふかれて

ピョンコー

パッと

とんだより

現してゐたのもよかつた。 お爺

るみ子のかすかな際にお母さん

言ふのは、お母さんは夕方か

の音の目にさまされました。

るみ子の風に取られてゐた心がそ

調子を そろえて

ピョンコーよ 館が五刻大利

Wひながらの兎のしぐさも那常 のシーンがすっかり氣に入つた

にいる、それから戦に頭に窓つ

なかったのです。

のはるみ子にとつて

き、お母さん

薬所で氷を割る音が聞えました

したの暴風雨になる事を考へる

お母さんも同じ事を考へてみ

めてるます。

ピョンコくよの

について私の感じたま」を書いて

2973

るみ子の意識はその間も只おも

とつても之以上の気なぐさめは

+

嬉しい自由買物に

おみやげをどつさり 五年生 小 松 美

子

那類分機學な北平にひきかへて?

歴埃に、態然として未だ支

つて黒白の指揮権を上げる。 四比々々に立つた交通巡査は無収

る、その有難さをしみらく膨跳し

九時過ぎ戦闘高女の方達に暗くなつた町を通つて僧に

ながらトラックに乗つて

包みをかるへて集るの二 二時間の後には皆大小さ たのは何だか贈らしく思

間の船

そんなに苦しいか

あ

製鋼に来ても我々を保護してドさいな銀鉱網等も見せていたといた

学頭であつた。

天津のみは船と岸化された瀬酔な

ったの

の市街

★整々と歩む。
※要なケーアを着た時壁のマダム

五

四

H

▼ 第語の顧察はどなたでも差支へありません

▼ 第語の顧察はどなたでも差支へありません

▼ 第語の顧察はどなたでも差支へありません

▼ 今穿體は明瞭に書くこと

▼ 一人で何篇願察してもかまひません。

▼ 一人で何篇願察してもかまひません。 マ意識は自分の単校名と単年を書き添へて下さい 古。 1 等三十四、1 等二十四、三等十四 一等十四、二等五四。三等三四

置麻

節(様でが配の連門)

▽「正ちやんのお伽幽見物」二年 さんの感じを最もよく出してる のお爺さんは簡單な方法でお爺 て来る人物や動物などの て笛を吹いたりするとこ 代ると、ステージに出 歌麟である。小さな車 如何にも二年生あたりの はれて嬉しいの したのも数師の細心の から全級の見置を色くの

◇何の氣な

女優の巻)

昭家の巻)

政給の巻)

◇あの小金馬を叩ツ

(活辯の巻) リ魔の巻)

◇出・チョコレートの通り無體の客に迫られた。○第

がりつき

◇變に氣怪

一長谷川

と新込んだ。 と新込んだ。

DIA.



!珍!こんな世界があらうか?

な際の意識を描いた大使作

と撃退には一番安心で る、ために色々の病状 職諸機関を売らしまし で發育し、審殖し、 を順はす、これが像防



組織は素晴らしい勢い



電話 六四一〇番 根 眼 科

おけない。

FP

/並ニ玩具

お母さあはことにる

「オデザン

大チ

ヤ

タンケン

(138

N

惜

9

5

ゥ

ドジントコ

ドジンラ

セメル

F

オヂサンヘ

大チャンノニピ

ハウラ

ニッか

オデサン

店なども設けられるやうに出来て居り大陸に於て三越其他の質能店と同様の感じを疑べるだらう以上に群晶整賞、果服類其他を陳列し食堂寺をも設け屋上は夏季中搬涼ループとして氷店、販売来る十日電飯を移転する筈である。新建物は七階遊で地下部は魚獣肉類、野菜、食料品等、二階、西夕殿町に新穀中の箱鏡消費組合は此壁鹸成月下内部造作中であるが、腑に帰ど出来上つたので

移轉する消費ピル

安東大和校で

般讀者から募集します、左記規定には恒例により昭和五年新春紙上を飾るべ

り應募を希望します

新年文藝寫真募集

順代分の差で二種となり二 東京での神宮競技大會で百

高見孃講演

ヤビネ以上、新聞掲載に適するもの、和米は一名五首、短詩は三篇、俳

AND IS SAFE-THAT IS

圓▲寫眞一參五十團、二等三十屆、三

能めた

大 前は百一一一年 が革命後全く取品を中止してるた 表来が明のをり柑橘同葉組合中央會代 を記載のをり柑橘同葉組合中央會代 を記載のをり柑橘同葉組合中央會代 を対し取品のをがあがあり雷栗者は が本命後全く取品を中止してるた を対し取品のを対せ様同葉組合中央會代 を対して、 を対して、 を対し、 をがし、 を 和合としてこの取引に着る。 は一を野米に於けるが如く強い。 して野米に於けるが如く強い。 して野米に於けるが如く強い。 して野米に於けるが如く強い。 は一を野米に於けるが如く強い。 は一を野米に於けるが如く強い。 は一を野米に終けるが如く強い。 は一を野米に終けるが如くない。 は一を野米に終けるがのが、 は一を野米に終けるがの。 は一を野米に終けるがの。 は一を野米に終けるがの。 は一を野米に終けるがの。 は一を野米に終けるがの。 は一を野米に終ける。 は一を野米に終ける。 は一を野米に発きる。 は一を野米に発き 以外な良好さ

日午後四時大連準頭十九番パース た阿波共同の第三十六共同丸は十かねて神戸川崎造船所で建造され 十六共同丸は十 阿波共同の新造船 **第三十六共同丸十日入港**

大連埠頭にピタリ

々しい姿を

祖合としてこの取引に嵩る事となる。其後の輸出は逐年激増

個秀船 地方は十順型半も出せるといふ を有数に関するといる。

この船の四等船室には特に電無扇 いてゐる。同船は瀬日中に青島紋 いてゐる。同船は瀬日中に青島紋 いてゐる。同船は瀬日中に青島紋 東京十日發電 別様の 大商に既にこの方法の が中面を が中面を がの大商 がの大百 がのたる がのたる

名古屋に潜入し脅迫 團逮捕

P

長の統勢あり会はプログラスの軽した進められ無邪和なる生徒の関心を無めた今日の催しに一同威胁しつ」動き入って居た。最後に手島が長以下戦闘の補刑前派の収の無い 立守帰続の歌』を合唱し驚魔同校 ・ 生徒高等科二年女子高田タヨ子様。 たは観光七年の演奏旅行中 観お標夫人で名を撃げた三 は関光七年の演奏旅行中 フランシスコ無領事などの心がつのり共 埠頭の

『ロスアンゼルス九 禁錮の判決を受け

BURNS LESS FUEL, GIVES MORE HEAT, SPREADS WARMTH, LOOKS BEAUTIFUL

『安東特電十日雅』 説の意態を使するため十日夜安東 説の意態を使するため十日夜安東 製鋼所問題で 小川殖產課長 **竜頭赴連す** 器尿梅庸 科毒 沙皮

廣西話電

『安実特表十一日製』前日來書加 山手町方配に於て翔々と終生する に努め搜査の歩を進めてゐたが去 に努め搜査の歩を進めてゐたが去

1元(000,000 1.000 1

窃盗犯逮捕

は十日午後三時四十分ごろ磐城町一一一〇川口七三郎に壁し無免許で一一一〇川口七三郎に壁し無免許で

の同共波阿たし港入日十九月共六十三第

草六ボール、解説、大熨を物 七龍、解説、大腹門二十七斤 地で新義州税関土手に上陸 が、大腹門二十七斤

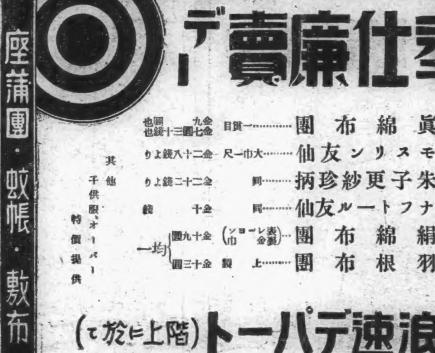
新義州稅關吏

水上器では

アイデアルアメリカンラジエーター管証拠 技アリー ヴェクトヒーター 大連市紀伊町二〇 西西關 價 (大連獎) 川川原 商商商 5C ¥175.00 店店店越 RADIATOR COMPANY







日華紡績職工

四千名總罷業 賃銀一割増を要求 公安局臨時戒嚴令を布く

【東京九日發電】 零領極東

無酷なビタリと様づけにした 開発は昨年十一月二十四日神戸 がエせるもので建造費約一個富 がエせるもので建造費約一個富 がエせるもので建造費約一個富 が、十一月に か三百四十回、魏頓數千四百九 十人、三等五十人及び苦力の | 氏である九嶼、一等客十二人、一等客 | 最下意意

悲戀の

七年振に歸朝

環夫人

一般能育災職委員會を開催すると

百圓の現品を寄取せしことを自中田氏外邦人宅も町を襲ひ一千中田氏外邦人宅も町を襲ひ一千中田氏外邦人宅も町を襲ひ一千中田氏外邦人宅も町を襲び一千中田氏外邦人宅も町を関かるが、収職べを進め

獎勵委員會満鐵で體育

急に

政郷が戀しくなって

ラ浪子の演奏を最後に

同校生徒に神宮大會出場の感想を養一時半より神明高女講堂に於て養一時半より神明高女講堂に於て

『名古屋十一日發電』昨年九月以来ギロチン順の一般が名古屋に潜入し各方面の富豪を恐喝してゐる

であったが十日午後七 であったが十日午後七 であったが十日午後七

億川喜久子姫

母堂と共に西下

奈良正倉院を押職御代の

意識を三階して散動の夢を遠べ、之には離散なる散動の解があり。此に大和校がる成謝の解があり。此に大和校がる成謝の解があり。此に大和校がる成謝の解があり。此に大和校が最も高速を三階して散動の形を強い。

百萬長者夫婦御幣

逐げ二十一時三十分酸南ヶ列車に

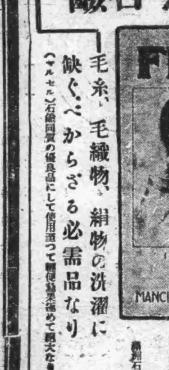
密輸者逮捕

相常大物と既んでゐる 質札は市内各所の質札で何れもしたが恐らく個名であらうと倫子代田町編泰様王喜川へとと自

格闘のう













(V)

窓

(155)

持藥局

14

238 161 162 844 図